

芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.9 2014

10.11.12.



◆特集・PICKUP

野田秀樹 2作品・連続上演
「小指の思い出」&「半神」

吹越 満 演出
「ポリグラファー嘘発見器」

イキウメ「新しい祝日」

勅使川原 三部
U18ダンスワークショップ公演

自作自演 立川談春×前川知大

フェスティバル/トーキョー14

ケント・ナガノ 指揮
モンテリオール交響楽団／五嶋 龍

シアターオペラ vol.8
F.レハール／喜歌劇「メリー・ウィドウ」

前橋汀子 デイライト・コンサート

スーパーコンチェルト

音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

パイプオルガンコンサート vol.18
パボラーク & パールタ ほか

ヴァイオリン

大道芸／アーツアカデミー講座

生誕80周年記念
横山光輝 企画展

◆CALENDAR

10月・11月・12月

◆REPORT

G.ヴェルディ歌劇「ドン・カルロス」

東京芸術劇場 芸術監督

野田秀樹 座談会 グリン・プリチャード & デヴィッド・チャールズ & ペトラ・マッシー

2つの野田戯曲が探る、越境と融合

秋のプレイハウスを彩る、華やかで果敢な挑戦

野田秀樹芸術監督が80年代に書いた戯曲が、今秋、2作続けてプレイハウスで上演される。高い注目度を反映して賑やかに行なわれた懇談会をレポートする。



藤田貴大

野田秀樹

オ・ヨン

異なる世代、異なる言語

9月から10月にかけて連続で上演される『小指の思い出』と『半神』の制作発表を兼ねた懇談会が7月10日に行なわれた。

登壇したのは、2作を執筆し、15年ぶりに『半神』を演出する野田秀樹。日韓共同制作である今回のプロダクションは、すべての役を、野田が現地開催したオーディションで選んだ韓国人俳優が演じるが、その中から、かつて野田が演じた老数学者を演じるオ・ヨン。そして『小指の思い出』に挑む、気鋭の劇団マームとジプシーの演出家・藤田貴大。

3人の生の言葉を聞こうと多くの記者が会場に集まった。和気あいあいとした雰囲気の中にも、この2公演に熱い注目が寄せられたのには理由がある。それは『小指〜』には世代とジャンルの、『半神』には国境と言語の、越境と融合が期待されるという点だ。



野田さんが築いたものを更新する

『小指〜』の初演時、まだ生まれてもいなかった藤田にとって野田は、同時代人であると同時に、伝説だった。

「中学生の時に、演劇部の顧問の先生が持っていた夢の遊眠社のVHSを観たのが、最初の出合いでした。テープの伸びた『野獣降臨(のけものきたりて)』『半神』『小指〜』を観て、特に『小指〜』は何度も観て、僕は北海道なんですけど“東京ではこんな芝居をやっているんだ”と興奮しました。そして18歳で上京して、東京で最初に観たのも野田さんの『透明人間の蒸気(ゆげ)』(04年)だったんです。影響を受けているかどうかはわかりませんが、演劇を続けてきて、野田さんの存在はどうしたって(意識から)消えるものではありません」

昨夏、シアターイーストで作・演出した『cocoon』で、一気に若手演劇人の最前線に躍り出た藤田。劇作家としては3年前、26歳で岸田國士戯曲賞を受賞、野田はその時の審査員だった。

「若いのになんでこんなに隙のないものを書くんか、というのがその時の感想でした。そう簡単に賞は獲れないぞ、といチャモンも考えたんだけど(笑)、なかなか欠点が見つからなかった。非常に才能のある人だとわかっていますし、あまり上演されない『小指〜』を選

んでくれたのもうれしい」

と、野田。しかし藤田は、野田を「ライバル」だとも言い切る。

「僕が今、野田さんの戯曲を演出することの意味を考えたら、尊敬しているだけじゃダメなんです。野田さんにはないもの、野田さんがやってないことを探して、野田さん達が築き上げてきたものを上書きしなければ意味はないと思います」

ちょうど30歳の年齢差があるふたりが『小指〜』を通してぶつかり合い、違う部分と同じ部分を明らかにしながら混じり合う。勝地涼、松重豊、飴屋法水、青柳いづみら、様々な出自のキャストが藤田の手腕によってどうまとまるかにも注目したい。

韓国人俳優と身体性を追求したい

そして国境と言語にその課題を担う『半神』



だが、野田は自身の作品と韓国の相性の良さを過去に実感している。

「10年くらい前、自分も出演して韓国の役者と『赤鬼』をつくり、去年は『THE BEE』をソウルの劇場に持っていきました。韓国は“おもしろかった”という気持ちを伝えるのに足を踏みならすんです。最初にそれが起きた時、すごいブーイングかと思ったら、感動しているんだと。その日に自分が受け取った感覚は、いまだに残っていますね。そして韓国の役者は層も厚く、身体能力が非常に高い。年を取ると、無意識に作品のフィジカルリティを抑えてしまふんですよ、自分が動けなくなっているから。韓国の役者となら、そこにもう1度挑戦できるんじゃないかと思いました」

結果的に、予定よりも年齢が高めのキャスティングになったそうだが、

「あるベテランの女優さんが、主役じゃないと仕事を引き受けられないような構造に自分がハマっているのが嫌で、これをきっかけにいろんなことにチャレンジしたいと受けにきてくれた。そういう人が集まって、とてもいい座組が組めたと思います」

と自信を見せた。そのひとりであるオ・ヨンは韓国版『赤鬼』にも出演していて、今回が2度目の野田演出となる。

「韓国ではこういうオーディションはほとんどないんですが、『赤鬼』も今回も、野田さんの

オーディションはとても刺激的で楽しかった。ただ今回は、以前やっている自分は不利だろうと思っていたので、こうして合格できたことが、まるで夢みたいです」

と謙虚に話す、韓国の舞台では実力派として知られる存在だ。

「もちろん、前から知ってるから選んだんじゃないんですよ(笑)。フェアな目で見て、オ・ヨンは懐の深いゆったりとした芝居が出来る人。彼が出てくると雰囲気が変わるんです。アドリブも上手いし、老数学者は演出家という一面もある役なので、オ・ヨンにやってもらったら心配はない」

衣裳のひびのこづえら、プランナーはいつもの野田のパートナー達。彼らが日本語で発話されない『半神』にどんな刺激を受けて新しいクリエイションを見せるのか、その点も楽しみに待ちたい。

取材・構成：徳永京子



「半神」出演者俳優 オ・ヨンに聞く

今回チャレンジするのは、以前、野田さんご自身がされていた役ですので、正直ほんとうに自分にできるかな、という不安でいっぱいでしたが、決まってしまったからにはやるしかない、と思っています。(笑)

野田さんは「このようにしてください!」と演技指導をすることは少なく、いつも「気楽な感じでやってみたら?」と言ってくさるので、とても落ち着いて演技に向き合えますし、俳優に対する信頼がしっかりとあることが感じられて、とても気持ちがいいです。初めて台本を読んだ時は、正直、話も複雑でまったく意味が分からなかったのですが、友人が原作のマンガを貸してくれ、少しだけ光が差しました。(笑) 『半神』という作品は、人のアイデンティティを問う作品。この作品を通して、それぞれの人が自分のことを見つめ直すきっかけになればいいな、と思います。東京公演をとても楽しみにしています。

東京芸術劇場 × 明洞芸術劇場

国際共同制作「半神」 詳細はP12へ

原作・脚本：萩尾望都 脚本・演出：野田秀樹

出演：チュ・イニョン チョン・ソンミン

オ・ヨン ほか

東京公演：

10月24日(金)～10月31日(金)

(27日は休演) プレイハウス

韓国公演：9月12日(金)～10月5日(日)

会場：明洞芸術劇場(韓国・ソウル)

<http://www.mdtheater.or.kr/home/main.aspx>

東京公演 主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

共催：明洞芸術劇場/独立行政法人国際交流基金

韓国公演 主催：明洞芸術劇場

共催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

独立行政法人国際交流基金

企画協力：NODA-MAP 株式会社小学館 オフィシャル・エアライン：ANA

「小指の思い出」 詳細はP11へ

9月29日(月)～10月13日(月・祝)

(10月1日と6日は休演) プレイハウス

作：野田秀樹 演出：藤田貴大

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成：平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



演出家・吹越満の衝撃作、待望の再演！

ビジュアルの魔術師ロベール・ルパージュの名作を、見事なオリジナル演出で舞台化し、演出家としての並はずれた才能を開陳した吹越満。幻のフキコシ版『ポリグラフ』がブラッシュアップして帰ってくる。

R.ルパージュからM.フキコシへ

「これがあの”ルパージュ・マジック”で名高いロベール・ルパージュの傑作。もちろん、演出もルパージュだよ」

と、さりげなく嘘を混入されたとしても、これを観た後なら疑わなかっただろう。2012年12月、シアターイーストで上演された『ポリグラフ—嘘発見器—』。ロベール・ルパージュという、フィジカルと平面、ハイテクにローテクと、あらゆるビジュアル要素を駆使して独特の舞台空間を現出させる世界的アーティストの、初期の名作(構想・脚本:マリー・ブラッサール/ロベール・ルパージュ、1988年初演)だ。

脚本と演出が不可分の作品ゆえ、演出だけ他の誰かがやるなど想像もつかなかったが、実際その演出は、見事に“ルパージュ・マジック”への期待に応えてあまりある素晴らしさだった。この、ウェットさの微塵もない、クールで尖锐で、高度に洗練され、美しく深い孤独を湛えた舞台が、俳優吹越満の演出だったとは! いったいこの並はずれた才能を、いまままでどうやって隠してきたのだこの人はと、呆気にとられるほどだった。

ベルリンの壁、検死報告、ハムレット……

ケベックシティで起きた、ある殺人事件。政治学の学生フランソワ(森山開次)は、容疑者としてポリグラフにかけられ、犯罪学者ディヴィッド(吹越)は、そのポリグラフテストを担当し、小劇場の俳優ルーシー(太田緑ロランス)は、事件を題材にした映画に、殺された女性役で出演することになる――。

日本人になじみがあるとは言えない、カナダのフランス語圏の街を舞台にした話を、吹越は、戸惑う観客の手を取るようにやさしく、隙あらばユーモアを注入する姿勢も忘れずに、シャープなビジュアルセンスで描き切る。ベルリンの壁、検死報告、『ハムレット』のせりふ。こうした3人それぞれの過去と現在を象徴する体験や日常が、事件をキーワードに据えることでおもしろいように符合してゆく展開は、スタイリッシュなミステリーでもあり、言葉に頼る演劇をあざ笑うかのような、視覚で見せる心理劇とも言える。またはルパージュの世界を材に取った、フキコシ・ソロ・アクト・ライブの進化形と言っても、いいかもしれない。

ルパージュ作品によってもたらされた、オ気溢れる演出家・吹越満の誕生。今度はルパージュからフキコシへと関心をしっかりと移して、その演出にさらに注目したいと思う。

文:伊達なつめ



「ポリグラフ —嘘発見器—」

10月19日(日)~11月2日(日)
シアターイースト

構想・脚本:マリー・ブラッサール/ロベール・ルパージュ

翻訳:松岡和子 演出:吹越 満

出演:森山開次、太田 緑 ロランス、吹越 満

詳細はP12



森山開次



太田 緑 ロランス



吹越 満

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
著作権代理:(株)フランス著作権事務所
平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 平成26年度(第69回)文化庁芸術祭参加公演

イキウメ「新しい祝日」

11月28日(金)~12月14日(日) シアターイースト

詳細はP14へ



「関数ドミノ」(2014年5月)

作・演出:前川知大

出演:浜田信也、伊勢佳世、安井順平、

盛 隆二、岩本幸子、森下 創、大窪人衛 ほか

前川知大の1年ぶりの新作はホラー? SF? それとも…

読売演劇大賞グランプリ・最優秀演出家賞、鶴屋南北戯曲賞、読売文学賞戯曲・シナリオ賞など、華やかな受賞歴を誇る劇作家で演出家の前川知大。彼が2003年に結成し、世界観をシェアする7人の俳優たちと活動を展開する劇団イキウメは、クオリティの高い戯曲と演出で人気。ホラー、オカルト、SFといった要素に、毒を含んだシニカルな笑いも盛り込みながら、日常の中に見え隠れするパラレルワールドをシュールなタッチで描く。

今年は2月に劇団内別働隊カタルシツがTPAMショーケースに参加。春には前川が市川猿之助主演のスーパー歌舞伎Ⅱ(セカンド)の作・演出を手掛け、高く評価された。夏には、前川の「太陽」を改訂した「太陽2068」が蜷川幸雄の演出で上演されたばかり。そんな勢いのあるイキウメの1年ぶりの新作が芸劇に登場。新作公演について前川は語る。「今年前半の活動を活かし、前進しようと制作中。どうぞ期待ください」

主催:イキウメ/エッチビイ 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

芸劇dance 勅使川原三郎ディレクション U18ダンスワークショップ・プロジェクト 公演

12月20日(土)~21日(日) シアターイースト

詳細はP15へ



監修・演出・振付:勅使川原三郎

出演:U18ダンスワークショップ・プロジェクト参加者、KARASダンサー

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
助成:平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
企画制作:東京芸術劇場/KARAS

芸劇 + トーク「自作自演」

12月22日(月) シアターイースト

詳細はP16へ



立川談春



前川知大

立川談春 × 前川知大

(落語家)

(劇作家・演出家)

リーディングとトークで感じる「ナマの声」

異世代の劇作家同士、劇作家と小説家などの顔合わせで好評を得てきた「自作自演」。自作のリーディングと、読後の対談から、表現者の「ナマの声」を聴くディープでぜいたくなひとときを楽しめます。

今回はドラマ『ルーズヴェルト・ゲーム』出演などで話題を呼んでいる落語家 立川談春と、劇団イキウメを率いる気鋭の劇作家 前川知大の顔合わせが実現! 一夜限りの“ライブ”にご期待ください!

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

尚、「自作自演」シリーズは、今後も続きます。詳細は劇場HPをご覧ください。



FESTIVAL TOKYO 14

フェスティバル／トーキョー14

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)



境界線上で、あそぶ

演劇 × ダンス × 美術 × 音楽…に出会う30日間！

舞台芸術の新たな可能性に出会う

国境、世代、ジャンルを超えて多様な価値が出会い、刺激しあうことで新たな可能性が拓かれる場をめざす国際的な舞台芸術祭、フェスティバル／トーキョー14。今回は、東日本大震災を機に福島に現在と未来を世界に発信するため結成された「プロジェクト FUKUSHIMA!」による大規模なフェスティバルで盛大に幕を開ける。その後は、世界初演を迎える新作を多数ラインナップ。演劇・ダンス・美術・音楽など各分野で注目の創り手たちが共同創作を行う。アルカサバ・シアター（パレスチナ）と若手演出家・坂田ゆかりが挑む『羅生門 藪の中』、『春の祭典』（P6参照）、チャーホフの名作を大胆に読み替えるミクニヤナイハラプロジェクトの『桜の園』、ダンサーの森川弘和が美術家・杉山至とのタッグで臨む『動物紳士』など、次なる表現を目指す場となるだろう。加えて西尾佳織による『透明な隣人 ～8 - エイト - によせて～』や、第57回岸田國士戯曲賞ノミネート作品の青森中央高校演劇部版『さらば！ 原子力ボムつ～愛・戦士編～』（渡辺源四郎商店）、これらの

気鋭作家たちと並びピーター・ブルックや蜷川幸雄といった現代演劇の巨匠たちが名を連ねるなど、国内外から多彩なプログラムが集結。また、舞台作品のほかシンポジウム、映像特集「痛いところを突くークリストフ・シュリンゲンジーフの社会的総合芸術」、3夜連続トーク「舞台芸術のアートマネジメントを考える」、関連講座「まなびのアトリエ」など、様々な形で参加できるプログラムを存分に堪能できる30日間となる。

アジアシリーズVol.1！多元芸術とは

今年から独自のリサーチと様々なネットワークを活用した「アジアシリーズ」を開始。初年度の今回は、2000年代に入って注目されるようになった韓国発の多元（ダウオン）芸術を特集する。演劇やダンス、映像などといった既存の芸術分野に分類することができない作品すべてを指す多元芸術においては、作品の構成要素は根幹から混ざりあっており、単なる複数ジャンルの横断にはとどまらないところが特徴。そのアウトプット方法も既存の枠には収まらない。今回の特集では、多元芸



術を牽引してきたソ・ヒョンソクによる、観客が自らの足で都内のある地域を巡って体感するサイトスペシフィックなツアーパフォーマンスをはじめとして、最注目の若手クリエイター集団クリエイティブ・ヴァキによるドキュメンタリー的な作品、そして韓国伝統舞踊とコンテンポラリーの感性を持ち合わせた作品創作に定評のあるイム・ジエによる、「動きのアーカイブ」をテーマとした新作をラインナップ。昨年の公募プログラムでアワードを受賞し、今回イプセンの名作に挑戦する中国の薪伝実験劇団や、めまぐるしい情勢の変化とともに近年注目を集めているミャンマーの気鋭のアーティスト、モ・サなどとも合わせて、F/T14は、アジアの舞台芸術の新たな潮流に一挙に触れる機会となる。

脳の謎を追う「驚愕の谷」で、演出家ブルックの魔術にかかる体験を！



光と音も共感覚を絶妙に表現。

ピーター・ブルックが提唱する「なにもない空間」（※註1）では、最小限の装置と澆刺（ほつぷ）と弾む俳優が、観客の想像力を無限に伸ばす。その簡素な舞台では光や音も素晴らしい効果を発揮して、「見えないものが見える」現象が起きる。「演劇の神様」とブルックが呼ばれる理由は、実験を重ねて到達した手法を89歳の今なお進化させる情熱にもありそうだ（※註2）。

5月にパリのブッフ・デュ・ノール劇場で見た新作『驚愕の谷』（共同脚本・演出、マリー＝エレーヌ・エティエンヌ）には、科学と神秘が出合う深遠な世界が広がる。脳の不思議な動きを素材にした舞台は、人間の肉体と精神を巡る冒険旅行さながら。

未知の領域を表すのは、3人の俳優と2人の音楽家。俳優それぞれが複数の役を担い、音楽もクラシック、ジャズ、タンゴ、即興と多彩

に変化。俳優のキャサリン・ハンターとマルチェロ・マーニは、野田秀樹演出『THE BEE』英語版などで、日本でも親しまれる。主人公サミー（ハンター）は並外れた記憶力をもつ共感覚者。共感覚者はひとつの刺激で複数の感覚を知覚し、音に色を感じたり、数字に匂いを感じたり……。医療の被験者でもあるサミーは記憶力を披露する芸人になって、消えない記憶に苛まれる。最先端科学も救えない少数者の孤独に迫る一方で、ブルックならではの愉快な演出も。マジシャンに扮したマーニがトランプ手品に観客を参加させる場面は、爆笑に包まれる。

共感覚の持ち主は、独特の観点で周囲を捉え芸術家になるケースも多い。音楽性あふれるカラフルな絵を描いた画家カンディンスキー（1866～1944）もその一人。本作の準備中ブルックはスタッフ・キャストとともに共感覚者たちに会い、繊細な感受性に魅せられた。「普通の人」にとって何でもないものに美

を見出す共感覚者を演じる俳優たちは、陶酔の波動を客席に送り筆者を震えさせた。劇中には12世紀ペルシャの詩人アッタール作『鳥の言葉』が引用される。王を探す鳥たちが試練を経るうちに欲望を捨て聖なる存在と化す物語詩は、『驚愕の谷』終盤の清澄な宇宙に呼応。「雨の一滴」の豊穡を語る俳優の声に続いて、土取利行が吹く笛は情報に囚われた現代人の脳を洗い浄め、思考と知覚の力を蘇えらせるように響いた。

※註1、この言葉を題に冠した本は1968年に発表され、「現代演劇のバイブル」と呼ばれる（「なにもない空間」（畠山道子）ピーター・ブルック著、高橋康也・喜志哲雄訳）。 ※註2、息子サイモン・ブルックが監督したドキュメンタリー「世界一受けたいお稽古」は、ブルックが俳優を導く過程を映像化（9月から渋谷イメージフォーラムほか全国順次公開）。

文：桂典景（舞踊・演劇評論家）



共感覚者サミーを演じるキャサリン・ハンター（右）。

フェスティバル／トーキョー14「驚愕の谷」 詳細はP13へ

11月3日（月・祝）～6日（木） プレイハウス

作・演出：ピーター・ブルック、マリー＝エレーヌ・エティエンヌ

音楽・演奏：ラファエル・ジャンブーヴェ、土取利行

出演：キャサリン・ハンター、マルチェロ・マーニ、ジャレッド・マクニール



ピーター・ブルック

マリー＝エレーヌ・エティエンヌ

“近代バレエの傑作”を更新する！若手女性アーティストの挑戦



複雑に変化するリズム、不協和音を駆使し、西洋音楽の伝統を打破したストラヴィンスキーの傑作バレエ音楽『春の祭典』。その獨創性、エキゾチシズムは、バレエ・リュスでの初演を担ったニジンスキーをはじめ、名だたる振付家の創作意欲を刺激し続けている。今回新たにこの作品に挑むのは、躍動感とユーモアあふれる作品づくりで定評のある振付家・白神ももこ、廃材や機械部品を素材にオーガニックな空間を演出する美術家・毛利悠子、人間の声や呼吸を生かした「生」の音を追求する音楽家・宮内康乃の3人。プリミティブな「祝祭」「生贄」の物語は、近未来の日本を舞台に「再生」のイメージも加えた新版として私たちの眼前に現れる。

フェスティバル／トーキョー14「春の祭典」 詳細はP13へ | 11月12日（水）～16日（日） プレイハウス 白神ももこ（演出・振付）×毛利悠子（美術）×宮内康乃（音楽）

アートカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団） フェスティバル助成 平成26年度 文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアティブ

FESTIVAL TOKYO 14

フェスティバル／トーキョー14

11月1日（土）～30日（日）

会場：東京芸術劇場、あうるすぽっと、にじろがも創造舎、シアターグリーン、アサヒ・アートスクエア ほか
お問合せ：F/Tチケットセンター 03-5961-5209
公式HP: <http://festival-tokyo.jp>

主催：フェスティバル／トーキョー実行委員会、豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、NPO 法人アートネットワーク・ジャパン 後援：外務省、公益財団法人日本芸術家連盟、東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）、J-WAVE 81.3FM

フェスティバル／トーキョー14 オープニング

福島ー東京。未来へ向けて、重なり、膨らむフェスティバル！

「フェスティバルFUKUSHIMA!@池袋西口公園」

11月1日（土）～2日（日）池袋西口公園

総合ディレクション：大友良英・プロジェクトFUKUSHIMA!

※雨天決行、荒天中止

入場無料



100人で盛り上がるのが協奏曲の楽しさです

——— 五嶋 龍

2014年、26歳の五嶋龍は欧米2つのオーケストラの日本ツアーに同行して協奏曲を弾く。ケント・ナガノ指揮モントリオール交響楽団とは、ストラヴィンスキーだ。

すでに7月、レナード・スラットキン指揮フランス国立リヨン管弦楽団の日本ツアーではラロの「スペイン交響曲」を披露した。五嶋龍本人によれば「1年に2回、日本で協奏曲を弾いて回る機会は滅多にない」。協奏曲の醍醐味とは、何だろう? 「何と言っても100人で同時に演奏すれば音量、エネルギーが出て盛り上がる。お祭り騒ぎの楽しさに尽きる」と、屈託がない。「ソリストが自分勝手に弾くよりも、素晴らしい指揮者とのコラボレーションで全体をカッコ良くする方が、客席で聴いていてもポジティブに思う」とも。「リサイタルが1時間以上を費やし、自分の色々な面をショウケースのように見せるのに対し、協奏曲は15~45分の短期決戦だから、息の合う指揮者との出会いが欠かせない」という。

ケント・ナガノとは初共演。「実は、マエスト

ロ・ナガノの指導を受けたことがあります」。場所はドイツのシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭。ピアノの児玉桃、チェロの石坂団十郎とのトリオで武満徹の「ピアノ三重奏曲」を演奏するのに先立ち、武満と個人的に親しく、いくつもの作品を指揮してきたナガノにコーチを頼み、あれこれ助言をしてもらったそう。日系米国人のマエストロと米国生まれの日本人ヴァイオリニストが北米大陸におけるフランス文化の「飛び地」、モントリオールで出会った後、日本各地を回る。ツアーの舞台設定自体が、とてもコスモポリタンである。「英仏が混交していて、純粋のラテンとも違う不思議な雰囲気だった」。龍はモントリオールに立ち寄った時の印象を振り返り、「どのような感じの共演になるか興味津々」と期待をこめて語る。

ストラヴィンスキーはケントの提案だが、「もともと好きな曲だった」。「ロマンティックというよりはインテレクチュアル。メロディーがいくつかあるが、むしろアンサンブルやリズム、風変わりな和声の方に耳がいき、聴いていて楽しい。確かにヴァイオリニストではない作曲家だと実感させる指づかいもあるけど、パガニーニほどの超絶技巧ではない。あんまり重苦しくない点を含め、バーンスタイン作曲の『セレナーデ』に通じる雰囲気もあって、技術より感覚を試される協奏曲だ」と、アプローチの角度を見据える。ストラヴィンスキーはロシア生まれだが、パリで名を上げた後に米国へ移り、1971年にニューヨークで亡くなった。「もちろん私が生まれる前だけど、ウィリアム・シューマンと仲良しで、しばしばジュリアード音楽院を訪ねていたという話は聞いたことがある」「ロシアから出発して少しフレンチ、かなりアメリカンな要素を採り入れ、独自の近現代音楽を築いた作曲家」というのが、龍のストラヴィンスキー観だ。

龍とのインタビューは何年ぶりだろう? 小柄でシャイな天才少年は空手に打ち込んだ成果もあってか、がっちりした体格と長身、何よりも知的な雰囲気の青年に変貌した。音楽的にも「変わったね」と言われるのは「褒め言葉なのだ」と思うようにしている。「自分自身でも『変わった』と感じることはあるの?」と尋ねてみた。「周りの意見を、よく聞けるようになってきたかなあ」が答え。「人の言うことを聞かないと、コラボレーションはできないので」。ケントとの協奏曲がますます、楽しみになってきた。

取材・構成: 池田卓夫 (音楽ジャーナリスト)



最高のキャストで送るオペレッタの代表作!

『こうもり』で大好評を博した国内外の歌手たちが東京芸術劇場に再集結
コンサートホールで繰り広げられる一夜限りのパーティーは見逃せない!

シアターオペラってなに?

「クラシックの演奏会に行くのと同じ感覚で、オペラも気軽に楽しめればいいのに…」
そんな期待に応えて誕生した東京芸術劇場のシアターオペラシリーズは今回で8回目を迎える。舞台装置が組まれたコンサートホールは一夜限りのオペラハウスと化し、『イリス』『カルメン』『こうもり』など、これまで上演された作品は多くの感動を生み出してきた。

「でもオペラってなんか難しそう…」そんな心配はご無用。遠い異国が舞台の原作を、日本を舞台にした設定に読み替えることで視覚的に違和感のないキャストिंगを実現しているのもシアターオペラの特徴だ。そのうえ、今回満を持してお届けするのは、見たら誰でも幸せになれるオペレッタの名作『メリー・ウィドウ』。これまでオペラを見たことのない方でも、名曲に酔いしれながら楽しい一夜を過ごせること間違いなしの作品だ。

見たら幸せになれるオペレッタ

主人公ハンナは年老いた銀行家と結婚する

も、夫は結婚後すぐに他界。一国の財政にも関わるほど莫大な遺産を手にした「陽気な未亡人(The Merry Widow)」のハンナが誰と再婚するのか? 国中はこの話題で持ちきりだ。
かつてはハンナと恋愛関係にあったが、未だ独身のダニロは毎日キャバレー通い。そんなある日、ダニロは未亡人となったハンナとばったり出会ってしまう。なかなか素直になれない二人だが、その距離は徐々に近づいていき…

この二人を中心に、一夜のパーティーで描かれる男と女の恋模様が『メリー・ウィドウ』の見どころだ。原作ではパリで開催されているパーティーも、今回の上演では21世紀の東京を舞台とした設定に読み替えられ、日本人キャスト同士のやりとりは日本語で上演される。そしてその物語は、作曲家フランツ・レハールの名曲に乗って進んでいく。1905年のウィーンでレハール自身の指揮によって初演されたこの作品は、ウィーン・オペレッタの「黄金の時代」を築いたヨハン・シュトラウス2世『こうもり』以来の大ヒットを記録し、「白銀の時代」と呼ばれる次の一時代を築ききったこととなった。

最高のキャストが再集結!

今回の『メリー・ウィドウ』は、前回大好評を博したシアターオペラ『こうもり』の続編として企画され、小川里美(ハンナ)、ペーター・ボーディング(ダニロ)、小林沙羅(ヴァランシエンヌ)、ジョン・健・ヌッツォ(ロジヨン)、セバスチャン・フツマン(ツェータ)ら黄金のキャスト陣が東京芸術劇場に再集結するのも大きな見どころだ。また長年にわたり本場ウィーンの観客を魅了し続けた名歌手メラニー・ホリディもスペシャルゲストとして2年連続で参加し、彼女の歌声によって一夜のパーティーが白銀色に彩られるのも楽しみだ。

シアターオペラでは久々の登場となる読売日本交響楽団を指揮するのは、ドイツ国内の歌劇場で『メリー・ウィドウ』をレパートリーとする若手ミヒャエル・バルケ。演出の茂山童司と美術の杉原邦生をはじめとする、若々しいスタッフ陣たちにも注目だ。

最高のキャストでおくるオペレッタの代表作『メリー・ウィドウ』。2015年2月22日、コンサートホールで繰り広げられる一夜限りのパーティーは、絶対に見逃せない!

*1900年から1920年ごろにかけてウィーン・オペレッタが再び隆盛した時代は「オペレッタの白銀時代」と呼ばれ、レハールのほかエメリッヒ・カールマン(『チャールダーシュの女王』)らが優れたオペレッタを作曲した。

文: 横堀広彦 (ドフマトゥルフ)

石川県音楽文化振興事業団×東京芸術劇場 共同制作公演
東京芸術劇場 シアターオペラ vol.8
F.レハール 喜歌劇『メリー・ウィドウ』全幕

2015年2月22日(日) 15:00開演
コンサートホール

指揮: ミヒャエル・バルケ
出演: セバスチャン・フツマン / 小林沙羅 / ペーター・ボーディング / 小川里美 / ジョン・健・ヌッツォ ほか
管弦楽: 読売日本交響楽団
合唱: 東邦音楽大学合唱団
演出&台本: 茂山童司
料金: S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円 D席3,000円 E席1,500円

一般発売: 9月30日(火)
金沢公演: 2015年2月28日(土) 金沢歌劇座
管弦楽: オーケストラアンサンブル金沢
主催: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団) 公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 金沢歌劇座 (公益財団法人金沢芸術創造財団)
助成: 平成26年度 文化庁・劇場・音楽堂等活性化事業

海外オーケストラシリーズ II・III

モントリオール交響楽団
10月10日(金) 19:00開演 コンサートホール
指揮: ケント・ナガノ ヴァイオリン: 五嶋 龍

ドビュッシー / 交響詩『海』
ストラヴィンスキー / ヴァイオリン協奏曲 二調
ムソルグスキー (ラヴェル編曲) / 組曲『展覧会の絵』
S席18,000円 A席13,000円 B席9,000円
C席5,000円 D席3,000円 *SS席22,000円

主催: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)



ケント・ナガノ

五嶋 龍

フィルハーモニア管弦楽団
2015年3月7日(土) 14:00開演 コンサートホール
指揮: エサ=ベッカ・サロネン ヴァイオリン: ヒラリー・バーン

シベリウス / 交響詩『トゥオネラの白鳥』
ブラームス / ヴァイオリン協奏曲
ベートーヴェン / 交響曲第3番 変ホ長調『英雄』
S席19,000円 A席15,000円 B席11,000円
C席7,000円 D席4,000円 *SS席22,000円
一般発売: 10月7日(火)

主催: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)



エサ=ベッカ・サロネン

ヒラリー・バーン

前橋汀子 デイライト・コンサート Vol.2

10月14日(火) 11:30開演 コンサートホール

詳細はP11へ



ヴァイオリン: 前橋汀子 ピアノ: 松本和将
クライスラー／美しきロスマリン
ヴィエニャフスキー／モスクワの思い出
ドヴォルザーク(クライスラー編)／
わが母の教え給いし歌
スラブ舞曲
パガニーニ(クライスラー編)／ラ・カンパネラ
【懐かしの名曲集】
イエスタデイ、愛の賛歌、枯葉、
アメイジング・グレイス ほか

一流のヴァイオリン演奏で贅沢な1日を

音楽活動が50年を越えるベテランでありながら、円熟味も増すと同時にますます輝かしい演奏を聴かせている前橋汀子。レパートリーの拡大ほか、新しいスタイルのコンサートにも意欲的に挑戦しているが、平日のランチタイムに行う「デイトライト・コンサート」もそのひとつだ。

約1時間というコンパクトなコンサートで、チケット代はお財布にやさしい2,000円。しかも演奏されるのはクライスラーの作品やドヴォルザークの「スラブ舞曲」「わが母の教え給いし歌」、ショパンの「ノクターン」やブラームスの「ハンガリー舞曲」など、究極のヴァイオリン名曲集だ。さらには「愛の賛歌」や「枯葉」といったシャンソンのヒット・ナンバー、ビートル

ズの「イエスタデイ」ほか多種多彩な曲も。前橋ファンやヴァイオリンが好きな方はもちろん、一流のクラシックを気軽に、そして最高級の音響空間で味わいたいという方にはおすすめ。前後にはランチやショッピングなどを楽しむこともできそう。

広いホールに響くみずみずしいヴァイオリンの音色、その音楽と対話をするように寄り添うピアノ。クラシックを聴いてみたいという家族や友人も誘えるコンサートであり、キッズルーム(事前申し込み制)もあるのでママ友を誘うこともできそう。素敵な音楽で、ちょっと贅沢な時間を。

主催: KAJIMOTO 提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 協力: 東武鉄道株式会社/株式会社ソニーミュージック ジャパン/インターナショナル/公益財団法人 としま未来文化財団

ザ・ライジング・スターズ スーパーコンチェルト 《ドラマティック北欧名曲ビッグ3》

11月2日(日) 14:00開演 コンサートホール

詳細はP13へ



指揮: イニヤキ・エンシーナ・オヨン
ピアノ: マリオ・ヘリング★、モナ=飛鳥・オット★★
ヴァイオリン: ジョセフ・リン
管弦楽: シアターオーケストラトニーキョー
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18★
グリーグ/ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16★★
シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 二短調 Op.47

いま聴いておきたい俊英たちが火花を散らす

次々に登場する才能豊かな音楽家たちと、一度のコンサートで出会えたら。そんな希望をかなえてくれるのが、3人のソリストと1人の指揮者を迎えた「スーパーコンチェルト」。3曲の名作協奏曲を演奏するのは、いま聴いておきたい俊英アーティストたちだ。

名匠バドゥラ=スコダが絶賛するマリオ・ヘリングは、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を。すでに何度かの来日公演で豊かな音楽性を披露している(そして人気ピアニスト、アリス=紗良・オットの妹でもある)モナ=飛鳥・オットは、グリーグのピアノ協奏曲を。さらにはヨーヨー・マらがその才能を認め、名門ジュリアード弦楽四重奏団の第1ヴァイオリンも務

めているジョセフ・リンが、シベリウスのヴァイオリン協奏曲を演奏する。「スーパー」というタイトルにふさわしい顔ぶれであり、未来のスターである彼らの演奏をしっかりと心に刻み込むチャンスでもあるのだ。

3人をサポートするスペイン生まれの若きマエストロ、イニヤキ・エンシーナ・オヨンも、パリ・オペラ座などで活躍する注目株。熊川哲也率いるKバレエカンパニーの公演でオケ・ピットに入る、シアターオーケストラトニーキョーが共演することも話題を呼ぶだろう。フレッシュさと沸き立つようなエネルギーにあふれるコンサートを、ぜひお聴き逃しなく。

主催: アレビ明日/韓国インターナショナル 提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京芸術劇場 Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 室内楽演奏会シリーズ

オリジナル楽器の魅力を、150席のホール・エントランスで満喫する贅沢な室内楽シリーズ

vol3.『オリジナル楽器で聴くフルートトリオ』

11月20日(木) 19:00開演 詳細はP14へ
フルート: 有田正広、前田リリ子、菅きよみ チェロ: エマニュエル・ジラル
ボワモルティエ/トリオ・ソナタ 二短調 Op.7-4
ハイドン/2本のフルートとチェロのためのトリオ第3番 ほか



vol4.『カルテット!』

2015年1月8日(木) 19:00開演
ヴァイオリン: 木村理恵、荒木優子 ヴィオラ: 成田寛 チェロ: 武澤秀平
ハイドン/弦楽四重奏曲から
モーツァルト/「ハイドンセット」から第2番 ほか

一般発売: 11月20日(木)

コンサートホール・エントランス(5階) 【全席自由】2,000円(座席数150席予定)

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京芸術劇場&ミュゼ川崎シンフォニーホール共同企画 第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

11月16日(日)・24日(月・休) ミュゼ川崎シンフォニーホール/12月6日(土)・7日(日) 東京芸術劇場コンサートホール 詳細はP15へ



ミュゼ川崎シンフォニーホール

11月16日(日) 昭和音楽大学(指揮: 大勝秀也)
15:00開演 東京藝術大学(指揮: 尾高忠明)

11月24日(月・休) 上野学園大学(指揮: 下野竜也)
15:00開演 武蔵野音楽大学(指揮: 時任康文)
洗足学園音楽大学(指揮: 秋山和慶)

東京芸術劇場コンサートホール

12月6日(土) 国立音楽大学(指揮: 高関 健)
15:00開演 桐朋学園大学(指揮: ラデク・バボラーク)

12月7日(日) 東邦音楽大学(指揮: 田中良和)
15:00開演 東京音楽大学(指揮: 川瀬賢太郎)

明日の音楽シーンを担う若き才能が集結

首都圏の主要音楽大学が誇る学生オーケストラが次々に登場し、その才能を競い合うこのフェスティバルも5回目。プロを目指す音楽家たちであるため、近い将来は首都圏ほかのオーケストラでフレッシュな演奏を聴かせてくれる可能性も高い。聴き手にとっては輝く個性と才能をいち早く見つけることができるチャンスであり、音楽大学を目指す中高生などにはコンサート形式のオープンキャンパスになるかもしれないのだ。今年は新しく上野学園大学も加わり、9つの音楽大学が2つの会場で熱演を繰り広げる。

東京芸術劇場には12月の2日間、4つの音楽大学が登場。指揮者としても実績を重ねているホルン奏者、ラデク・バボラークが桐朋学園大学を指揮してブラームスの交響曲第1番などを演奏するほか、学生オケからも覇気のあ

る名演を引き出してしまおう高関健は、国立音楽大学とブルックナーの交響曲第7番を。長年にわたる教育の現場から多くの才能を送り出してきた田中良和と東邦音楽大学によるブラームスの交響曲第4番、そして注目の指揮者となった川瀬賢太郎と母校である東京音楽大学が奏でる、R.シュトラウスの「英雄の生涯」といったラインナップが並ぶ。

これに先立つ11月の2日間には、ミュゼ川崎シンフォニーホールで5つの音楽大学が演奏。こちらもブラームスやチャイコフスキーからバルトークやレスピーギ、ウェーベルンなど多彩な曲を、各校の教授や講師などを務めるマエストロたちが指揮する。ブラームスの交響曲をはじめとするベーシックかつ意欲的な作品が選ばれており、各大学の個性を味わえるだろう。さて、あなたのお気に入りプレイヤーは見つかるだろうか。

主催: 音楽大学オーケストラ・フェスティバル実行委員会/ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)/東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

パイプオルガンコンサートVol.18 ラデク・バボラーク & アレシュ・パールタ ~聖夜に贈るクリスマス・コンサート~

12月16日(火) 19:00開演 コンサートホール

詳細はP16へ



ホルン: ラデク・バボラーク
オルガン: アレシュ・パールタ

J.S.バッハ/コラール「日覚めよ、と呼ぶ声あり」
BWV645

ブラウン/「無伴奏ホルンのための12の前奏曲」より
リスト/バッハの名による前奏曲とフーガ S.260
ブルックナー(ボク編)/「交響曲第7番」より
第2楽章アダージョ

ヤナーチェク/「グラボル・ミサ」より
第7楽章オルガン独奏

ボク/夢見るクリスマス・キャロル ほか

心にしみる! ホルン+オルガン=天国の響き

プロ・アマを問わず、世界中のホルン奏者から羨望のまなざしを集めているラデク・バボラーク。18歳で名門チェコ・フィルの首席奏者となり、さらにはベルリン・フィルの首席奏者となってスーパーな名演を聴かせてくれたが、彼だったらどんな曲でも吹けるのではないかなと思っている人も多いだろう。そのバボラークが東京芸術劇場の誇るオルガンと共演。20年来の友人だというアレシュ・パールタと共に、クリスマス気分が最高潮へと向かう12月中旬の夜、豊かで崇高な音楽を聴かせてくれる。

プログラムは、まさに彼らならではの選曲。「自分の原点」と語るJ.S.バッハの音楽からは、カンタータで歌われるコラール(賛美歌)やアリアなどの心癒やされるメロディを。バボラークのために書かれ「あらゆるホルンのテクニクが詰め込まれた作品」だというブラウン作曲の「12の前奏曲集」からも、数曲を披露してく

れる。さらには「もっと彼の音楽に近づきたい」という一心から編曲を依頼したというブルックナーの音楽も。管(ホルン)+管(オルガン)によって生まれた深い音とハーモニーは天国的だと言えるだろう。

その他、得意とするサン=サーンスの曲や、生まれ故郷であるチェコの民謡をベースにしたクリスマス・キャロル集など盛りだくさん。彼の名前が付けられたデュルク社製ホルンの音色が、楽園へと連れて行ってくれる。オルガンとの共演CDもすでに何枚かリリースされているが、日本でのコンサートは初めてだというから聴き逃さない。管楽器ファン、吹奏楽などで金管楽器を演奏している方、そしてホルンとオルガンの音色がとにかく好きだという方には、心と身体にしみこむような響きを体験してほしい。

取材・構成: オヤマダアツシ

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)/豊橋区 助成: 平成26年度 文化庁 地域発・文化芸術創造拠点イニシアチブ



Concert Hall 音楽略号:指揮 (Cond) /ソプラノ (Sop) /メゾ・ソプラノ (M.Sop) /アルト (Alt) /テノール (Ten) /バリトン (Bar) /バス (Bass) /コーラス (Chor) /フルート (Fl) /オーボエ (Ob) /クラリネット (Cl) /ファゴット (Fg) /

A **2日(木) 14:00開演** コンサートホール・エントランス(5階) BOX

東京芸術劇場ティータイム・コンサートVol.8

出演 中嶋尚也、林 辰則(Tp) / 伊藤敦仁(Hr) / 戸井田晃和(Trb) / 北畠真司(Tu)

曲目 大阪市音楽団メンバーによる金管五重奏
宮川 泰 / 『宇宙戦艦ヤマト』より ほか

料金 【全席自由】入場無料
(当日13時より5階コンサートホール前にて整理券配布・約150枚)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

B **5日(日) 14:00開演** BOX

認定NPO法人
おんがくの共同作業場主催公演

出演 郡司 博(Cond) / 三輪陽子(Alt) / 大沢一彰(Ten) / 加藤宏隆(Bass) / 郡 愛子(M.Sop) / オラトリオ・シンフォニカJAPAN / 新星合唱団 / 東京オラトリオ研究会 ほか

曲目 モーツァルト / レクイエム
ジェンキンス / スターバート・マーテル

料金 S:5,000円 / A:4,000円 / B:3,000円

TEL おんがくの共同作業場 042-522-3943

C **8日(水) 19:00開演** BOX

読売日本交響楽団
第11回読響メトロポリタン・シリーズ

出演 スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ(Cond) / 読売日本交響楽団

曲目 ブルックナー / 交響曲第0番 WAB.100
ベートーヴェン / 交響曲第7番

料金 S:7,200円 / A:5,100円 / B:4,100円 / C:3,000円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

Playhouse

A **~13日(月・祝)** BOX

「小指の思い出」

原作 野田秀樹 **監劇** 藤田貴大

出演 勝地 涼 鮎屋法水 青柳いづみ 山崎ルキヲ 川崎ゆり子 伊東茄那 小泉まき 石井亮介 斎藤章子 中島広隆 / 宮崎吐夢 山内健司 山中 崇 / 松重 豊

料金 【全席指定】S:5,500円 / A:4,500円 / 高校生割引:1,000円 / 25歳以下(A席):3,500円 / 65歳以上(S席):5,000円
※25歳以下、65歳以上、高校生割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

9-10月	29月	30月	10火	2水	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月祝
14:00				休演	●	●	●	休演		●	●	●	●	●	●
19:00	●	●			★	★		休演	●	○		●	●		

★=終演後、ポストナテフォーマンストークあり
○=視覚障害者のための「舞台説明会」、聴覚障害者のための「ボータブル字幕機提供」実施

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

お問合せ **東京芸術劇場** **ボックスオフィス** **0570-010-296** 休館日を除く 10:00~19:00

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケットお取り扱いのある公演

サクソス(Sax) / ホルン(Hr) / トランペット(Tp) / トロンボーン(Trb) / テューバ(Tu) / ティンパニ(Timp) / ヴァイオリン(Vn) / ヴィオラ(Vla) / チェロ(Vc) / コントラバス(Cb) / ハープ(Hp) / ピアノ(Pf) / チェンバロ(Cemb) / オルガン(Org)

J **18日(土) 14:00開演** BOX

東京芸術劇場Presents プラスウィーク2014
東京吹奏楽団 第61回定期演奏会

出演 大井剛史(Cond) / 東京吹奏楽団

曲目 J.S.バッハ / トッカータとフーガニ短調・主よ人の望みの喜びよ
フサ / ブラハのための音楽1968 ほか
13:15よりウェルカムコンサート 13:30よりプレトークあり

料金 S:5,000円 / A:4,000円 / B:2,000円
B席高校生割引:1,000円[※]
※東京芸術劇場ボックスオフィスでのみ取扱い

TEL 一般社団法人東京吹奏楽団事務局 03-5937-5205

K **19日(日) 14:00開演** BOX

読売日本交響楽団
第170回東京芸術劇場マチネーシリーズ

出演 ベトル・グロンスキー(Cond) / 読売日本交響楽団

曲目 スーク / 弦楽のためのセレナード
マーラー / 交響曲第1番「巨人」

料金 S:7,200円 / A:5,100円 / B:4,100円 / C:3,000円 / ジュニア:1,500円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

L **24日(金) 19:00開演** BOX

Music Weeks in TOKYO 2014 メイン公演
小曽根真&アルトゥーロ・サンドヴァル
“Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団

出演 ジョシュア・タン(Cond) / 小曽根 真(Pf) / アルトゥーロ・サンドヴァル(Tp) / 東京都交響楽団

曲目 バーンスタイン / 「キャンディード」序曲
ショスタコーヴィチ / ピアノ協奏曲第1番
ラヴェル / ボレロ(小曽根スペシャル)
ジャズ・セッション(小曽根×アルトゥーロ・サンドヴァル)

料金 S:5,000円 / A:4,000円 / B:3,000円 / 学生:1,000円

TEL 東京文化会館事業企画課 03-3828-2116

M **25日(土) 14:00開演 / 18:30開演**

「劇場版魔法少女まどか☆マギカ
[新編]叛逆の物語」オーケストラ・コンサート

出演 志村健一(Cond) / 東京室内管弦楽団 / 東京混声合唱団 ほか

曲目 『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語』
劇中楽曲より約50曲

料金 プレミアムA:8,800円 / プレミアムB:8,800円 / S:6,200円 / A:5,150円 / B:4,100円

TEL アიმビレッジ info@aim-vil.com

N **26日(日) 14:00開演** BOX

新交響楽団 第227回演奏会

出演 矢崎彦太郎(Cond) / 新交響楽団

曲目 ラヴェル / 「道化師の朝の歌」、「マ・メール・ロワ」、「ラ・ヴァルス」
プロコフィエフ / 交響曲第5番

料金 S:3,000円 / A:2,500円 / B:1,500円

TEL コンサートイマジン 03-3235-3777

B **24日(金)~31日(金)** BOX

東京芸術劇場×明洞芸術劇場 国際共同制作
「半神」

原作・脚本 萩尾望都 **脚本・演出** 野田秀樹

出演 チュ・イニョン チョン・ソンミン オ・ヨン イ・ヒョンファン イ・ジュヨン パク・ユニ イ・スミ ヤン・ドンタク キム・ジョンホ キム・ビョンチョル ソ・ジュヒ チョン・ホンソプ

料金 【全席指定】S:5,000円 / A:4,000円 / 高校生割引:1,000円 / 25歳以下(A席)2,000円 / 65歳以上(S席)4,500円 / ペアチケット:8,500円(S席・2枚)
※高校生割引、25歳以下、65歳以上、ペアチケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

10月	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金
14:00		●	●	休演		●	●	●
19:00	●	●	休演	●		●	●	

※韓国語上演、日本語イヤホンガイド付

Theatre East

A **3日(金)~13日(月・祝)**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
劇団文化座公演141「旅立つ家族」

作 金 義興 **演出** 金 守珍

出演 佐々木愛 ほか

料金 【全席指定】一般:5,500円 / Uシート(平日のみ)4,000円 / 高校生以下:2,750円

TEL 劇団文化座 03-3828-2216

10月	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月祝
14:00		●	●	休演		●		●	●	●	●
19:00	●			休演		●		●	●	●	●

B **19日(日)~11月2日(日)** BOX

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
「ポリグラファー嘘発見器」

構想・脚本 マリー・ブラッサール / ロベール・ルバージュ **監劇** 松岡和子 **演出** 吹越 清

出演 森山開次、太田緑ロランス、吹越 清

料金 【全席指定】前売:5,000円 / 当日:5,500円 / ペア割:9,000円 / 高校生割引:1,000円 / 65歳以上:4,500円 / 25歳以下:3,500円
※65歳以上、25歳以下、高校生割引及びペア割は、東京芸術劇場ボックスオフィスにて、前売のみ取扱い。(枚数限定・要証明書)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

10月	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金	11月	2日
15:00							●	●			●			●	●
17:00	●	休演							休演						
19:30		★	●	☆	▲	◎			●	●	●	▲	●		

★吹越清 アフタートークがあります。 ☆森山開次・太田緑ロランス アフタートークがあります。
▲アフターライブ「鈴木羊 LIVE in CANADA(ホントは池袋)」があります。
◎=視覚障害者のための「舞台説明会」、聴覚障害者のための「ボータブル字幕機提供」を実施いたします。

Theatre West

A **2日(木)~26日(日)** BOX

二兎社公演39「鷗外の怪談」

作・演出 永井 愛

出演 金田明夫 水崎綾女 / 内田朝陽 佐藤祐基 高柳 詢子 / 大方斐紗子 若松武史

料金 【全席指定】一般:5,600円 / 25歳以下:3,000円 / 中高生:1,000円
※25歳以下・中高生チケットは枚数限定・要証明書

TEL 二兎社 03-3991-8872(平日10:00~18:00)

10月	2木	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月祝	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日
14:00			●	●	休演		●	●	●	●	●	休演		●	●	●	●	休演		●	●	●	●	●	●
19:00	●	●			休演		●		●			休演	●	●	●	●	●	休演	●	●	●	●	●	●	●

B **27日(月) 18:30開演**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
三遊亭遊史郎の会
~IWGP激闘編~

出演 三遊亭遊史郎

料金 【全席自由】前売当日:3,000円

TEL 公益財団法人落語芸術協会 03-5909-3080

C **28日(火) 18:30開演**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
桃色婦人会

出演 神田陽子、三遊亭歌る多

料金 【全席自由】前売当日:3,000円

TEL 公益財団法人落語芸術協会 03-5909-3080

D **29日(水) 19:00開演**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
遊雀式スペシャル「輪廻転生」

出演 三遊亭遊雀

ゲスト:ギタレレ・漫談、びろき

料金 【全席指定】前売:2,500円 / 当日:2,800円

TEL 公益財団法人落語芸術協会 03-5909-3080

E **30日(木) 18:30開演**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
桂伸治独演会

出演 桂伸介、桂宮治、桂伸治、松山うめ吉

料金 【全席自由】前売:2,000円 / 当日:2,500円

TEL 公益財団法人落語芸術協会 03-5909-3080

F **31日(金) 18:30開演**

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
三遊亭遊馬独演会

出演 三遊亭遊馬

料金 【全席自由】前売:2,500円 / 当日:3,000円

TEL 公益財団法人落語芸術協会 03-5909-3080

休館日 | 6日(月)・20日(月)

休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。
また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承下さい。
※原則未就学児のご入場はお断りしています。
※プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。
※最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。

O **27日(月) 19:00開演** BOX

都民劇場音楽サークル 第621回定期公演
イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

出演 スーピン・メータ(Cond) / イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

曲目 ヴィヴァルディ / 4つのヴァイオリンのための協奏曲
モーツァルト / 交響曲第36番「リンツ」
マーラー / 交響曲第5番

料金 S:21,000円 / A:18,000円 / B:14,000円 / C:10,000円

TEL 公益財団法人都民劇場 03-3572-4311

P **29日(水) Closed・関係者のみ**

桜蔭学園 創立九十周年記念式典

Q **30日(木) 19:00開演** BOX

世界のマエストロシリーズvol.2
ラドミル・エリシュカ&読売日本交響楽団

出演 ラドミル・エリシュカ(Cond) / 河村尚子(Pf) / 読売日本交響楽団

曲目 スメタナ / 歌劇「売られた花嫁」序曲
モーツァルト / ピアノ協奏曲第21番ハ長調K. 467
ドヴォルザーク / 交響曲第9番ホ短調作品95「新世界より」

料金 S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円 / C:3,000円 / D:2,000円

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296



Concert Hall 音楽略号:指揮(Cond)ノソプラノ(Sop)/メゾ・ソプラノ(M.Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バリトン(Bar)/バス(Bass)/コーラス(Chor)/フルート(Fl)/オーボエ(Cb)/クラリネット(Cl)/ファゴット(Fg)/サクソス(Sax)/ホルン(Hr)/トランペット(Tp)/トロンボーン(Trb)/ティンパニ(Timp)/ヴァンオリン(Vn)/ヴィオラ(Vla)/チェロ(Vc)/コントラバス(Cb)/ハーブ(Hp)/ピアノ(Pf)/チェンバロ(Cemb)/オルガン(Org)/ギター(Gt)

A 1日(土) 14:00開演

区民でつくる演奏会 / いっぱ・イッポ・み・ら・い・へX
街と街を結びとしま
バラと音楽が出逢うとき

出演 坂本和彦(Cond) / 和音美桜 / 岡幸二郎 / 市村征美 / 古澤真紀子 / 若井健司 / としま ユング フェスタ オーケストラ ほか

混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」 / 通かなる鳥海山 / 君津市民の歌 / としま 未来へ ほか

料 金 S:3,500円 / A:3,000円 / B:2,000円 / B学生:1,000円

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

B 2日(日) 14:00開演

ザ・ライジング・スターズ
スーパーコンチェルト
《ドラマティック北欧名曲ビッグ3》

出演 イーヤキ・アン・シーナ・オヨシ (Cond) / マリオ・ヘリング(Pf)、モナ=飛鳥・オット(Pf) / ジョセフ・リン(Vn) / シアターオーケストラ・エコー・クリグ / ピアノ協奏曲

ラフマニノフ / ピアノ協奏曲第2番
シベリウス / ヴァイオリン協奏曲

料 金 S:8,500円 / A:7,000円 / B:5,000円

TEL 藍インターナショナル 03-6228-3732

C 3日(月・祝) Closed・関係者のみ

学校法人日美学園日本美容専門学校
特別授業

D 4日(火) 19:00開演

東京都交響楽団 第777回定期演奏会 Aシリーズ

出演 マーティン・プラビンス(Cond) / クロエ・ハンズリップ(Vn) / 東京都交響楽団

曲目 ヴォーン・ウィリアムズ / ノーフーク狂詩曲第2番(ホッガー補完版) ※日本初演
ティン・リアス / ヴァイオリン協奏曲
ウォルトン / 交響曲第1番

料 金 S:6,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:3,500円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

E 5日(水) 19:00開演

東京都交響楽団 第778回定期演奏会 Aシリーズ

出演 マーティン・プラビンス(Cond) / クロエ・ハンズリップ(Vn) / 東京都交響楽団

曲目 ヴォーン・ウィリアムズ / ノーフーク狂詩曲第2番(ホッガー補完版) ※日本初演
ティン・リアス / ヴァイオリン協奏曲
ウォルトン / 交響曲第1番

料 金 S:6,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:3,500円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

F 6日(木) 19:00開演

東京都交響楽団 第779回定期演奏会 Aシリーズ

出演 マーティン・プラビンス(Cond) / クロエ・ハンズリップ(Vn) / 東京都交響楽団

曲目 ヴォーン・ウィリアムズ / ノーフーク狂詩曲第2番(ホッガー補完版) ※日本初演
ティン・リアス / ヴァイオリン協奏曲
ウォルトン / 交響曲第1番

料 金 S:6,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:3,500円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

Playhouse

A 3日(月・祝)~6日(木)

フェスティバル・トーキョー14
「驚愕の谷」

出演 ビーター・ブルック / マリー=エレヌ・エティエンヌ

音楽 ラファエル・シャンブーヴェ / 土取利行

出演 キャサリン・ハンター / マルチェロ・マニ / ジャレッド・マクニール

料 金 【全席指定】前売5,500円 / 当日6,000円 ほか

TEL F/T チケットセンター 03-5961-5209(12:00~19:00)

Theatre East

A ~2日(日)

平成26年度 文化庁芸術祭参加公演
「ポリグラファー嘘発見器」

演出 吹越 満 監修 森山開次、太田緑朗、吹越 満

料 金 【全席指定】前売5,000円 / 当日5,500円 / ペア割9,000円 / 高校生割引1,000円 / 65歳以上:4,500円 / 25歳以下:3,500円

※65歳以上、25歳以下、高校生割引及びペア割は、東京芸術劇場ボックスオフィスにて、前売のみ取扱い。(枚数限定・要証明)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

Theatre West

A 8日(土)~9日(日)

第37回 東京都高等学校文化祭演劇部門中央大会
第68回 東京都高等学校演劇コンクール中央発表会

料 金 無料(要事前ネット予約) 東京都高等学校演劇研究会 http://tkek.org/

TEL 工学院大学付属高校 042-628-4912

E 6日(木) 19:00開演

ウィーン・ヴィルトゥオーゼン

出演 ウィーン・ヴィルトゥオーゼン

曲目 モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲、協奏交響曲
ブラームス / ハンガリー舞曲より
J.シュトラウスII / ワルツ「春の声」、ポルカ・シュネル「浮気心」 ほか

料 金 S:ペア:10,000円 / S:6,000円 / A:5,000円 / 学生:3,000円 / ラグジュアリー:4,000円(残席があった場合)

TEL プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

F 7日(金) 18:30開演

「障害者週間」東欧音楽科支援 日本・ポーランド・ブルガリア文化交流演奏会
東日本大震災チャリティーコンサート

出演 及川光悦(Cond) / アレクサンドラ・オルチック(Sop) / ナデジダ・ツァノヴァ(Pf) / モーツァルト・ヴィルトゥオーソ祝祭管弦楽団

曲目 モーツァルト / モテット「踊れ、喜べ、幸いなる魂よ」K.165
グリーグ / ピアノ協奏曲
シュベルト / 交響曲第8番 D.759(未完成)

料 金 S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円

TEL 日本音楽文化交流協会 03-3442-2325

G 8日(土) 18:30開演

法政大学交響楽団 第132回定期演奏会

出演 濱本広洋(Cond) / 法政大学交響楽団

曲目 チャイコフスキー / 交響曲第4番、組曲「くるみ割り人形」
J.シュトラウス / 歌劇「こもり」序曲

料 金 800円

TEL 広報:090-4201-7837 / 渉外:080-3457-8666

H 9日(日) 14:00開演

警視庁創立140年記念
警視庁音楽隊グランドコンサート

出演 隊長:藤崎 凡(Cond) / 警視庁音楽隊

曲目 R.シュトラウス / 祝典前奏曲
M.ムソルグスキー / 組曲「展覧会の絵」
J.シュトラウスII / 皇帝円舞曲 ほか

料 金 無料(要事前申し込み)

TEL 警視庁音楽隊 03-3581-4321

I 10日(月) 19:00開演

東京都交響楽団 第780回定期演奏会 Aシリーズ

出演 マーティン・プラビンス(Cond) / クロエ・ハンズリップ(Vn) / 東京都交響楽団

曲目 ヴォーン・ウィリアムズ / ノーフーク狂詩曲第2番(ホッガー補完版) ※日本初演
ティン・リアス / ヴァイオリン協奏曲
ウォルトン / 交響曲第1番

料 金 S:6,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:3,500円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

B 8日(土)~9日(日)

第37回 東京都高等学校文化祭演劇部門中央大会
第68回 東京都高等学校演劇コンクール中央発表会

料 金 無料(要事前ネット予約) 東京都高等学校演劇研究会 http://tkek.org/

TEL 工学院大学付属高校 042-628-4912

B 13日(木)~16日(日)

フェスティバル・トーキョー14
「1分の中の10年」

構成・演出 イム・ジェ

出演 イム・ジェ / 梶子びじん / セルジウ・マティス

料 金 【全席自由(整理番号つき)】前売:2,500円 / 当日:3,000円

TEL F/T チケットセンター 03-5961-5209(12:00~19:00)

I 12日(水) 19:00開演

都民劇場音楽サークル第622回定期演奏会
ローマ・サンタ・チェチーリア国立管弦楽団

出演 アントニオ・バッパーノ(Cond) / 諏訪内晶子(Vn) / ローマ・サンタ・チェチーリア国立管弦楽団

曲目 ロッシーニ / 歌劇「セビーリヤの理髪師」序曲
ブルッフ / ヴァイオリン協奏曲第1番
R.シュトラウス / アルプス交響曲

料 金 S:23,000円 / A:19,000円 / B:15,000円 / C:11,000円

TEL 公益財団法人都民劇場 03-3572-4311

J 15日(土) 14:00開演

東京都交響楽団「作曲家の肖像」シリーズvol.99

出演 ロバート・レヴィン(Cond, Pf) / 東京都交響楽団

曲目 モーツァルト / 歌劇「皇帝ティートの慈悲」序曲 K.621
ピアノ協奏曲第20番 K.466
交響曲第38番 K.504「ブラハ」

料 金 S:5,800円 / A:4,800円 / B:3,800円 / C:2,800円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

K 16日(日) 14:00開演

東日本大震災被災地支援コンサート
カルミナ・ブラーナ

出演 中島良史(Cond) / オクサーナ・ステパニウク(Sop) / 高橋 淳(Ten) / 春日保人(Bar) / 松尾俊介(Gt) / カルミナ祝祭管弦楽団 / カルミナ祝祭合唱団

曲目 カール・オルフ / カルミナ・ブラーナ
J.ロドリゴ / アランフェス協奏曲

料 金 S:5,000円 / A:4,000円 / 学生:1,500円

TEL カルミナ・ブラーナ実行委員会(黒澤) 090-7239-7548 / ムラダー・ブハラ企画 042-338-7077

L 18日(火) 18:30開演

The 4th WORLD PEACE CLASSIC CONCERT<協奏曲の夕べ>

出演 新田 孝(Cond) / 今井信子(Vla) / 瀬川祥子(Vn) / 水谷川優子(Vc) / 谷川かつら(Pf) / 重見佳奈(F) / NIPPON SYMPHONY

曲目 モーツァルト / ピアノ協奏曲 第20番
バッハ / プランテンブルグ協奏曲第5番
モーツァルト / ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲

料 金 SS:7,000円 / S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円

TEL ニッポン・シンフォニー 090-6927-3447

C 25日(火) 19:00開演

瀧川鯉昇・柳家喬太郎二人会
「古典こもり」

出演 瀧川鯉昇 / 柳家喬太郎

料 金 【全席指定】:3,600円

TEL 夢空間 03-5785-0380

C 14日(金)~16日(日)

フェスティバル・トーキョー14
クリエイティブ・ヴァキ
「いくつかの方式の会話」

構成・演出 イ・キョンソン

脚本・出演 ソン・スヨン / ユ・ミョンサン / ナ・キョンミン / イ・エソン

料 金 【全席自由(整理番号つき)】前売:2,500円 / 当日:3,000円

TEL F/T チケットセンター 03-5961-5209(12:00~19:00)

お問合せ 東京芸術劇場
ボックスオフィス **0570-010-296** 休館日を除く
10:00~19:00

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケットお取り扱いのある公演

M 19日(水) Closed・関係者のみ

跡見学園中学校高等学校
ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル

N 20日(木) 12:15開演

東京芸術劇場ランチタイム・
パイプオルガンコンサートVol.108

出演 川越 聡子(Org) 曲目 曲目未定

料 金 【全席自由】500円

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

N 20日(木) 19:00開演

クラシカル・プレイヤーズ東京
室内楽演奏会 シリーズvol.3

出演 有田正広、前田りり子、菅さよみ(F) / エマニュエル・ジラルー(Vc)

曲目 J.B.ボワモルティエ / トリオ・ソナタ 二短調
W.F.バッハ / 2本のフルートのための二重奏曲
J.ハイドン / 2本のフルートとチェロのためのトリオ第3番 ほか

料 金 【全席自由】2,000円(150席予定)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

O 21日(金) 19:00開演

東京都交響楽団
第779回定期演奏会 Aシリーズ

出演 ボール・マクリース(Cond) / 東京都交響楽団

曲目 コーブラント / アブラチアの春-13楽器のためのバレエ(原典版)
R.シュトラウス / 13楽器のためのセレナード
メンデルスゾーン / 交響曲第5番「宗教改革」(ホグウッド校訂版第2稿)

料 金 S:6,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:3,500円 / Ex:2,000円

TEL 都営ガイド 03-3822-0727

D 26日(水) 13:30開演

としま区民芸術祭「華麗なる彩り」

料 金 【全席自由】一般:3,000円 / 友の会:2,500円 / アフターシックス:1,000円 / 小学生以下無料

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

E 27日(木) 18:30開演

がんばる女性応援プロジェクト Vol.3
ドラマティック JAZZ ナイト~豪華キャストが奏でる世界のジャズ~

出演 akiko(Vo) / 藤澤歩美(Sax) / maiko(Vn) / 木住野佳子(Pf) / 竹中俊二(Gt) / 早川哲也(B) / 岡部洋一(Perc) / スペシャルゲスト:マリーン(Vo)

料 金 【全席指定】SS:4,200円 / S:4,000円 / A:3,800円

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

D 22日(土)~24日(月・休)

フェスティバル・トーキョー14
薪伝実験劇団
「ゴースト2.0~イブセン」幽霊」より」

演出 ワン・チョン 出演 薪伝実験劇団

料 金 【全席自由(整理番号つき)】前売:2,500円 / 当日:3,000円

TEL F/T チケットセンター 03-5961-5209(12:00~19:00)

C 18日(火)~23日(日・祝)

フェスティバル・トーキョー14
映像特集「痛いところを突くークリスト・シュリンゲンジーフの社会的総合芸術」

料 金 各回500円(18日は無料)

TEL F/T チケットセンター 03-5961-5209(12:00~19:00)

※詳細はF/Tウェブサイトをご覧ください。

P 22日(土) 14:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ
第121回定期演奏会

出演 シズオ・Z・クハラ(Cond) / 東京佼成ウインドオーケストラ / スチュワート・グッドイヤー(Pf)

曲目 D.R.ホルジンガー / 春になって、王達が戦いに出るに及んで
G.ガーシュウィン(編:木村牧郎) / ラプソディー・イン・ブルー
P.ヒンデミット / ウェーバーの主題による交響的変容

料 金 S:6,000円 / A:4,500円 / B:3,500円 / C:1,000円

TEL 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

Q 23日(日・祝) 17:00開演

早稲田大学グリークラブ 第62回定期演奏会

出演 松井慶太(Cond) / 早稲田大学グリークラブ

曲目 男声合唱組曲「かみさまへのてがみ」富士山」「クレーの絵本第2集」
デーモン・閣下委嘱初演ステージ

料 金 S:3,000円 / A:2,500円 / B:1,500円

TEL 早稲田大学グリークラブ事務所 03-3208-4100

R 24日(月・休) 14:00開演

読売日本交響楽団
第171回東京芸術劇場マチネーシリーズ

出演 尾高忠明(Cond) / 宮田 大(Vc) / 読売日本交響楽団

曲目 エルガー / チェロ協奏曲、
交響曲第3番(ペイン補完)

料 金 S:7,200円 / A:5,100円 / B:4,100円 / C:3,000円 / ジュニア:1,500円

TEL 読売チケットセンター 0570-00-4390

S 25日(火) 19:00開演

都民劇場音楽サークル第623回定期演奏会
レオ・ヌッチ バリトン・リサイタル

出演 レオ・ヌッチ(Bar) / イタリアン・オペラ・チェンバー

曲目 ヴェルディ / 亡命者、「ドン・カルロ」より「終わりの日は来た」
レオンカヴァッロ / 四月
ジョルダーノ / 「アンドレア・シェニエ」より「国を裏切る者」 ほか

料 金 S:16,000円 / A:13,000円 / B:10,000円 / C:7,000円

TEL 公益財団法人都民劇場 03-3572-4311

E 27日(木) 18:30開演

がんばる女性応援プロジェクト Vol.3
ドラマティック JAZZ ナイト~豪華キャストが奏でる世界のジャズ~

出演 akiko(Vo) / 藤澤歩美(Sax) / maiko(Vn) / 木住野佳子(Pf) / 竹中俊二(Gt) / 早川哲也(B) / 岡部洋一(Perc) / スペシャルゲスト:マリーン(Vo)

料 金 【全席指定】SS:4,200円 / S:4,000円 / A:3,800円

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

E 28日(金)~12月14日(日)

イキウメ「新しい祝日」

作・演出 前川知大

出演 浜田信也 / 伊勢佳世 / 安井順平 / 盛 隆二 / 若本幸子 / 森下 創 / 大塚人衛 ほか

料 金 【全席指定】前売:4,200円 / 当日:4,400円

TEL イキウメ 03-3715-0940

D 28日(金)~30日(日)

アジア舞台芸術祭2014
Asian Performing Arts Festival 2014

料 金 無料

TEL アジア舞台芸術祭制作オフィス 03 3779 7670(11:00~18:00)

●「つえる」 ◎ワークショップ作品
★「Illusion」~記憶喪失で純粋中のテンブル〜

休館日 | 10日(月)・17日(月)

休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。
また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承下さい。
※原則非就学児のご入場はお断りしています。
※プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。
※最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。

T 26日(水) Closed・関係者のみ

創価学会富士交響楽団 新時代第5回定期演奏会

U 27日(木) 18:30開演

第30回自由学園音楽会

出演 各学年の教員(Cond) / 自由学園生徒・学生

曲目 ハレルヤ・コーラス / くらるに歌をもて、創造の詩篇、
二つの世界からのミサ ほか

料 金 1,500円 TEL 自由学園 042-422-3115

V 28日(金) 19:00開演

東京音楽大学 シンフォニーオーケストラ定期演奏会

出演 川瀬賢太郎(Cond) / 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ

曲目 シューベルト / 交響曲第3番
シュトラウス / 交響詩「英雄の生涯」

料 金 1,500円 TEL 東京音楽大学演奏課 03-3982-2496

W 29日(土) 14:30開演

東京ニューシティ管弦楽団
第96回定期演奏会~怒濤のロシア音楽Vol.5~

出演 アンドレイ・アモルノフ(Cond) / セルゲイ・ソボレフ(Pf) / 東京ニューシティ管弦楽団

曲目 プロコフィエフ / 古典交響曲
ラフマニノフ / バガニニの主題による狂詩曲
チャイコフスキー / 交響曲第6番「悲愴」

料 金 S:6,000円 / A:4,500円 / B:3,000円 / C:2,000円 / シニア割10%引き(60歳以上) / 学生半額(25歳以下、S席を除く) / 小中高生、1,000円(保護者同伴S席を除く) / 友の会会員10%引き(随時入会受付 年会費500円)

TEL 一般社団法人東京ニューシティ管弦楽団事務局 03-5933-3266

X 30日(日) 14:30開演

東京フロイデ合唱団 第17回演奏会

出演 小松英生(Cond) / 腰越満美(Sop) / 金子美香(Alt) / 村上公太(Ten) / 宮本益光(Bar) / 東京フロイデ合唱団 / 日本フィルハーモニー交響楽団

曲目 ロッシーニ / 「セミラミデ」序曲
ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱」

料 金 S:5,000円 / A:4,000円 / B:3,000円 / C:2,000円 / D:1,000円

TEL 東京フロイデ合唱団 03-5940-0731

12
DEC
CALENDAR

12月

1月

2火

3水

4木

5金

6土

7日

8月

9火

10水

11木

12金

13土

14日

15月

16火

17水

18木

19金

20土

21日

22月

23火

24水

25木

26金

27土

28日

29月

30火

31水

Concert Hall

Playhouse

Theatre East

Theatre West

1A

2B

3C

4D

5E

6F

7休館日

8G

9H

10I

11J

12K

13L

14M

15N

16O

17P

18Q

19R

20S

21T

22U

23休館日

音楽略号:指揮(Cond)/ソプラノ(Sop)/メゾ・ソプラノ(M.Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バリトン(Bar)/バス(Bass)/コーラス(Chor)/フルート(Fl)/オーボエ(Cb)/クラリネット(Cl)/ファゴット(Fg)/サクソス(Sax)/ホルン(Hr)/トランペット(Tp)/トロンボーン(Trb)/ティンパニ(Timp)/ヴァイオリン(Vn)/ヴィオラ(Vla)/チェロ(Vc)/コントラバス(Cb)/ハープ(Hp)/ピアノ(Pf)/チェンバロ(Cemb)/オルガン(Org)

1日(月) 19:00開演

BOX

オーケストラ・プロジェクト2014

出演 大井剛史(Cond)/青木篤子(Vla)/蛭多令子(Pf)/東京交響楽団

曲目 柳田孝義/ヴィオラ協奏曲
中村滋延/聖なる旅立ち(交響曲第5番)
小坂直敏/《音の音》オーケストラのための
藤原嘉文/ピアノ協奏曲第2番

料金 自由席:4,000円/当日学生券:2,000円

TEL オケストラ・プロジェクト 03-5284-5569

2日(火)~3日(水) Closed・関係者のみ

BOX

オカムラグラントコンサート2014

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

4日(木) 18:00開演

BOX

東京音楽大学付属高等学校
ユニセフ・チャリティーコンサート

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

5日(金) 19:00開演

BOX

一橋大学管弦楽団 第62回定期演奏会

出演 森口真司(Cond)/一橋大学管弦楽団

曲目 マーラー/交響曲第1番
ドビュッシー/海・管弦楽のための3つの交響的素描-ニールセン/ヘリオス序曲

料金 【前売】S:1,000円/A:500円
【当日】S:1,500円/A:1,000円/B:500円

TEL 広報担当 080-4870-2235

6日(土) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 高関 健(Cond)/国立音楽大学*
ラデク・パボラーク(Cond)/桐朋学園大学**

曲目 ブルックナー/交響曲第7番「ハース版」*
サン＝サーンス/ホルンと管弦楽のための演奏会用小品 作品94**
ブラームス/交響曲 第1番 作品68**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

7日(日) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 田中良和(Cond)/東邦音楽大学*
川瀬賢太郎(Cond)/東京音楽大学**

曲目 プラームス/交響曲第4番 作品98*
R.シュトラウス/交響詩「英雄の生涯」 作品40**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

9日(火) 18:20開演

BOX

第53回 立教大学メサイア演奏会

出演 増田宏昭(Cond)/佐竹由美(Sop)/渡辺敦子(Alt)/小貫岩夫(Ten)/久保和範(Bar)/立教大学グリークラブ
立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊/
立教大学交響楽団/一般参加合唱者

曲目 ヘンデル/「メサイア」

料金 S:2,500円/A:2,000円/B:1,000円/
学生:500円/Aペア:3,000円/Bペア:1,500円

TEL 立教大学池袋キャンパスチャペル会館2階ロビー 03-3985-2683

11日(木) 19:00開演

BOX

佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団
ベートーヴェン「第九」

出演 佐渡 裕(Cond)/スザンネ・ベルンハルト(Sop)/マリオン・エクシュタイン(Alt)/西村 悟(Ten)/アンドレアス・パウアー(Bass)/東京オペラシンガーズ
晋友会合唱団/ケルン放送交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:20,000円/A:17,000円/B:13,000円/C:9,000円

TEL チケットスペース 03-3234-9999

12日(金) 13:30開演

無料

2014年冬季定期公演
童謡コーラス 年忘れ&歌い納め大合唱会

出演 高橋耕太(Cond)/海道弘昭/地域住民(参加者全員)/若手音楽家/東京みんなの管弦楽団 ほか

曲目 季節ごとの童謡「春の小川、こいのぼり、あとなば、冬景色、ほか」
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 【全席指定】無料

TEL 特定非常利活動法人 日本音楽生進学習振興協会 03-5956-6720

13日(土) 14:00開演

BOX

東京都交響楽団
「作曲家の肖像」シリーズvol.100

出演 大野和士(Cond)/三浦文彰(Vn)/東京都交響楽団

曲目 シベリウス/レンミンカイネンの帰郷、
ヴァイオリン協奏曲、交響曲第5番

料金 S:6,800円/A:5,800円/B:4,800円/
C:3,800円/Ex:2,500円

TEL 都響ガイド 03-3822-0727

14日(日)

BOX

13:00開演 豊島の冬はなんだか熱い!!
WOW! World of Wind Orchestra

出演 大釜宏之(Cond)/豊島区吹奏楽団

曲目 クリスマス・キャロル・ファンタジー/「ハーリポッターと賢者の石」より
「Harry's Wondrous World」
レスピーギ/交響詩「ローマの祭」 ほか

17:30開演 豊島の冬はなんだか熱い!!
Enjoy! Christmas and Dance!

出演 和田一樹(Cond)/豊島区管弦楽団

曲目 アンダーソン/クリスマス・フェスティバル
ミュージカル「ウエスト・サイド物語」より<シンフォニック・ダンス>
ヴィヴァルディ/「四季」より<冬> ほか

料金 一般:800円/友の会・高校生:500円/中学生以下:0円/
管楽・吹奏セット券(一般:1,400円/友の会・高校生:800円)

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

16日(火) 19:00開演

BOX

東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.18
ラデク・パボラーク & アレシュ・パールタ
~聖夜に贈るクリスマス・コンサート~

出演 ラデク・パボラーク(Hr)/アレシュ・パールタ(Org)

曲目 J.S.バッハ/コラール「目覚めよ、と呼ぶ声あり」BWV645
ボク/夢見るクリスマス・キャロル ほか

料金 一般:2,500円/ペア券:4,000円/25歳以下:1,000円
※ペア券、25歳以下チケットは前売り販売のみ
※25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い。チケット引換時、要証明書。

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

18日(木) 19:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第12回読響メトロポリタン・シリーズ

出演 レオポルト・ハーガー(Cond)/アガ・ミコライ(Sop)/林 美智子(M.Sop)/村上敏明(Ten)/妻屋秀和(Bass)/新国立劇場合唱団/読売日本交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:9,200円/A:7,200円/B:5,100円/C:3,000円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

20日(土) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第172回東京芸術劇場マチネ・シリーズ

出演 レオポルト・ハーガー(Cond)/アガ・ミコライ(Sop)/林 美智子(M.Sop)/村上敏明(Ten)/妻屋秀和(Bass)/新国立劇場合唱団/読売日本交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:9,200円/A:7,200円/B:5,100円/C:3,000円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

21日(日) 14:00開演

BOX

日本フィルハーモニー交響楽団
第九交響曲特別演奏会2014

出演 小林研一郎(Cond)/長井浩美(Org)/木下美穂子(Sop)/手嶋真佐子(Alt)/錦織 健(Ten)/青戸 知(Bass)/日本フィルハーモニー交響楽団/東京音楽大学

曲目 J.S.バッハ/目覚めよと呼ばれる声す、トッカータとフーガ 二短調
※以上2曲はオルガン独奏
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱」

料金 S:8,700円/A:7,500円/B:6,700円/C:5,700円/
Ys:3,500円/Gs:5,700円

TEL 日本フィルサービス・センター 03-5378-5911

23日(火・祝) 14:00開演、18:30開演

BOX

KOKIA Falling in love with the orchestra

出演 梅田俊明(Cond)/KOKIA/日本フィルハーモニー交響楽団

曲目 未定 料金 8,800円

TEL ミュージックステーション 052-734-3461

24日(水) 19:00開演

BOX

都響スペシャル「第九」

出演 小泉和裕(Cond)/リー・シューイン(Sop)/中島 郁子(Alt)/オリヴァー・クック(Ten)/青山 貴(Bar)/二期会合唱団/東京都交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付」

料金 S:8,000円/A:7,000円/B:6,000円/
C:5,000円/Ex:2,200円

TEL 都響ガイド 03-3822-0727

25日(木) 18:30開演

無料

バレエ団ピッコロ第31回クリスマス公演
「シンデレラ」

演出・振付 松崎すみ子

出演 シンデレラ:下村由理恵/王子:佐々木 大/道化:小出顕太郎/義母:マシモ・アクリ

料金 【全席指定】S:6,000円/A:3,500円 TEL バレエ団ピッコロ 03-3972-1476

28日(日) 10:30開演

無料

東京都特別支援学校第23回総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」

料金 【全席自由】無料

TEL 東京都教育庁指導部管理課 03-5321-1111 内線53-726

1日(月) 19:00開演

BOX

オーケストラ・プロジェクト2014

出演 大井剛史(Cond)/青木篤子(Vla)/蛭多令子(Pf)/東京交響楽団

曲目 柳田孝義/ヴィオラ協奏曲
中村滋延/聖なる旅立ち(交響曲第5番)
小坂直敏/《音の音》オーケストラのための
藤原嘉文/ピアノ協奏曲第2番

料金 自由席:4,000円/当日学生券:2,000円

TEL オケストラ・プロジェクト 03-5284-5569

2日(火)~3日(水) Closed・関係者のみ

BOX

オカムラグラントコンサート2014

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

4日(木) 18:00開演

BOX

東京音楽大学付属高等学校
ユニセフ・チャリティーコンサート

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

5日(金) 19:00開演

BOX

一橋大学管弦楽団 第62回定期演奏会

出演 森口真司(Cond)/一橋大学管弦楽団

曲目 マーラー/交響曲第1番
ドビュッシー/海・管弦楽のための3つの交響的素描-ニールセン/ヘリオス序曲

料金 【前売】S:1,000円/A:500円
【当日】S:1,500円/A:1,000円/B:500円

TEL 広報担当 080-4870-2235

6日(土) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 高関 健(Cond)/国立音楽大学*
ラデク・パボラーク(Cond)/桐朋学園大学**

曲目 ブルックナー/交響曲第7番「ハース版」*
サン＝サーンス/ホルンと管弦楽のための演奏会用小品 作品94**
ブラームス/交響曲 第1番 作品68**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

7日(日) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 田中良和(Cond)/東邦音楽大学*
川瀬賢太郎(Cond)/東京音楽大学**

曲目 プラームス/交響曲第4番 作品98*
R.シュトラウス/交響詩「英雄の生涯」 作品40**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

9日(火) 18:20開演

BOX

第53回 立教大学メサイア演奏会

出演 増田宏昭(Cond)/佐竹由美(Sop)/渡辺敦子(Alt)/小貫岩夫(Ten)/久保和範(Bar)/立教大学グリークラブ
立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊/
立教大学交響楽団/一般参加合唱者

曲目 ヘンデル/「メサイア」

料金 S:2,500円/A:2,000円/B:1,000円/
学生:500円/Aペア:3,000円/Bペア:1,500円

TEL 立教大学池袋キャンパスチャペル会館2階ロビー 03-3985-2683

11日(木) 19:00開演

BOX

佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団
ベートーヴェン「第九」

出演 佐渡 裕(Cond)/スザンネ・ベルンハルト(Sop)/マリオン・エクシュタイン(Alt)/西村 悟(Ten)/アンドレアス・パウアー(Bass)/東京オペラシンガーズ
晋友会合唱団/ケルン放送交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:20,000円/A:17,000円/B:13,000円/C:9,000円

TEL チケットスペース 03-3234-9999

12日(金) 13:30開演

無料

2014年冬季定期公演
童謡コーラス 年忘れ&歌い納め大合唱会

出演 高橋耕太(Cond)/海道弘昭/地域住民(参加者全員)/若手音楽家/東京みんなの管弦楽団 ほか

曲目 季節ごとの童謡「春の小川、こいのぼり、あとなば、冬景色、ほか」
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 【全席指定】無料

TEL 特定非常利活動法人 日本音楽生進学習振興協会 03-5956-6720

13日(土) 14:00開演

BOX

東京都交響楽団
「作曲家の肖像」シリーズvol.100

出演 大野和士(Cond)/三浦文彰(Vn)/東京都交響楽団

曲目 シベリウス/レンミンカイネンの帰郷、
ヴァイオリン協奏曲、交響曲第5番

料金 S:6,800円/A:5,800円/B:4,800円/
C:3,800円/Ex:2,500円

TEL 都響ガイド 03-3822-0727

14日(日)

BOX

13:00開演 豊島の冬はなんだか熱い!!
WOW! World of Wind Orchestra

出演 大釜宏之(Cond)/豊島区吹奏楽団

曲目 クリスマス・キャロル・ファンタジー/「ハーリポッターと賢者の石」より
「Harry's Wondrous World」
レスピーギ/交響詩「ローマの祭」 ほか

17:30開演 豊島の冬はなんだか熱い!!
Enjoy! Christmas and Dance!

出演 和田一樹(Cond)/豊島区管弦楽団

曲目 アンダーソン/クリスマス・フェスティバル
ミュージカル「ウエスト・サイド物語」より<シンフォニック・ダンス>
ヴィヴァルディ/「四季」より<冬> ほか

料金 一般:800円/友の会・高校生:500円/中学生以下:0円/
管楽・吹奏セット券(一般:1,400円/友の会・高校生:800円)

TEL としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

16日(火) 19:00開演

BOX

東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.18
ラデク・パボラーク & アレシュ・パールタ
~聖夜に贈るクリスマス・コンサート~

出演 ラデク・パボラーク(Hr)/アレシュ・パールタ(Org)

曲目 J.S.バッハ/コラール「目覚めよ、と呼ぶ声あり」BWV645
ボク/夢見るクリスマス・キャロル ほか

料金 一般:2,500円/ペア券:4,000円/25歳以下:1,000円
※ペア券、25歳以下チケットは前売り販売のみ
※25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い。チケット引換時、要証明書。

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

18日(木) 19:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第12回読響メトロポリタン・シリーズ

出演 レオポルト・ハーガー(Cond)/アガ・ミコライ(Sop)/林 美智子(M.Sop)/村上敏明(Ten)/妻屋秀和(Bass)/新国立劇場合唱団/読売日本交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:9,200円/A:7,200円/B:5,100円/C:3,000円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

20日(土) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第172回東京芸術劇場マチネ・シリーズ

出演 レオポルト・ハーガー(Cond)/アガ・ミコライ(Sop)/林 美智子(M.Sop)/村上敏明(Ten)/妻屋秀和(Bass)/新国立劇場合唱団/読売日本交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:9,200円/A:7,200円/B:5,100円/C:3,000円

TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

21日(日) 14:00開演

無料

バレエ団ピッコロ第31回クリスマス公演
「シンデレラ」

演出・振付 松崎すみ子

出演 シンデレラ:下村由理恵/王子:佐々木 大/道化:小出顕太郎/義母:マシモ・アクリ

料金 【全席指定】S:6,000円/A:3,500円 TEL バレエ団ピッコロ 03-3972-1476

28日(日) 10:30開演

無料

東京都特別支援学校第23回総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」

料金 【全席自由】無料

TEL 東京都教育庁指導部管理課 03-5321-1111 内線53-726

5日(金)~16日(火)

BOX

familia ファミリア~4月25日 誕生の日

演出・振付・作詞 謝 珠栄 脚本 佐藤栄作 音楽 玉麻尚一

出演 大空祐飛/岸 祐二/柳下 大/坂元健児/福井貴一/中山 昇/渡辺大輔 ほか

料金 【全席指定】S:9,800円/A:6,600円

TEL TSミュージカルファンデーション 03-3465-2108

19日(金)~23日(火・祝)

無料

舞台「ペルソナ4 ジ・アルティメット
イン マヨナカアリーナ」

料金 【全席指定】6,900円/
プレミアムシート(特典付き):9,800円

TEL 株式会社NEGA 03-6455-4990

25日(木) 18:30開演

無料

バレエ団ピッコロ第31回クリスマス公演
「シンデレラ」

演出・振付 松崎すみ子

出演 シンデレラ:下村由理恵/王子:佐々木 大/道化:小出顕太郎/義母:マシモ・アクリ

料金 【全席指定】S:6,000円/A:3,500円 TEL バレエ団ピッコロ 03-3972-1476

28日(日) 10:30開演

無料

東京都特別支援学校第23回総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」

料金 【全席自由】無料

TEL 東京都教育庁指導部管理課 03-5321-1111 内線53-726

~14日(日)

BOX

イキウメ「新しい祝日」

作・演出 前川知大

出演 浜田信也/伊勢佳世/安井順平/盛 隆二/岩本幸子/森下 創/大窪人衛 ほか

料金 【全席指定】前売:4,200円/当日:4,400円

TEL イキウメ 03-3715-0940

11日(木)~14日(日)

BOX

テトラクロマット第2回公演
「花の下(もと)にて」

作 坂口理子 演出 福島敬朗

出演 山口翔悟/瀧/平田 真/洲矢新吾/新谷あやか/なすび/宮本大誠 ほか

料金 【全席指定】前売:4,800円/当日:5,000円/R-22:3,300円

TEL テトラクロマット 03-3323-3017

16日(火)~18日(木)

無料

五十田安希ひとり芝居
「ヴェニスのボーヤ&シャイロック」

演出 吾妻 正 出演 五十田安希

料金 【全席指定】前売当日:5,400円

TEL 五十田安希事務所・劇団橋の実 03-3710-6607

20日(土)~21日(日)

無料

ラ ダンス コントラステ第18回定期公演
「Les sept secrets ~青ひげ~」

料金 【全席指定】前売当日:5,000円

TEL ラ ダンス コントラステ 03-3229-8576

22日(月) 19:00開演

BOX

弦劇+トーク
「自作自演」

出演 立川談春/前川知大

料金 未定

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

27日(土)~28日(日)

無料

コンドルズ ソロ ダンスセレクション

料金 【全席指定】前売:3,000円/当日:3,500円
学生チケットあり

TEL ROCK STAR有限会社 03-5272-0991

22日(月) 19:00開演

無料

第27回 リリカル・スウィング・ジャズオーケストラ 定期演奏会

料金 【全席自由】前売当日:1,000円

TEL リリカル・スウィング ジャズオーケストラ 090-3206-4818

23日(火・祝)~24日(水)

無料

楽園王公演「幸福な王子」

料金 【全席自由】前売:2,800円/当日:3,300円/
学生前売:2,000円/学生当日:2,500円

TEL 楽園王オフィス 048-201-1245

3日(水)~7日(日)

無料

「静かな日々」

作・演出 ふたくちつよし

出演 音無美紀子/大和田獏 ほか

料金 【全席指定】前売:4,500円/当日:5,000円/
学生:2,000円/シニア:4,000円

TEL トム・プロジェクト 03-5371-1153

11日(木)~14日(日)

BOX

テトラクロマット第2回公演
「花の下(もと)にて」

作 坂口理子 演出 福島敬朗

出演 山口翔悟/瀧/平田 真/洲矢新吾/新谷あやか/なすび/宮本大誠 ほか

料金 【全席指定】前売:4,800円/当日:5,000円/R-22:3,300円

TEL テトラクロマット 03-3323-3017

16日(火)~18日(木)

無料

五十田安希ひとり芝居
「ヴェニスのボーヤ&シャイロック」

演出 吾妻 正 出演 五十田安希

料金 【全席指定】前売当日:5,400円

TEL 五十田安希事務所・劇団橋の実 03-3710-6607

20日(土)~21日(日)

無料

ラ ダンス コントラステ第18回定期公演
「Les sept secrets ~青ひげ~」

料金 【全席指定】前売当日:5,000円

TEL ラ ダンス コントラステ 03-3229-8576

22日(月) 19:00開演

無料

第27回 リリカル・スウィング・ジャズオーケストラ 定期演奏会

料金 【全席自由】前売当日:1,000円

TEL リリカル・スウィング ジャズオーケストラ 090-3206-4818

23日(火・祝)~24日(水)

無料

楽園王公演「幸福な王子」

料金 【全席自由】前売:2,800円/当日:3,300円/
学生前売:2,000円/学生当日:2,500円

TEL 楽園王オフィス 048-201-1245

1日(月) 19:00開演

BOX

オーケストラ・プロジェクト2014

出演 大井剛史(Cond)/青木篤子(Vla)/蛭多令子(Pf)/東京交響楽団

曲目 柳田孝義/ヴィオラ協奏曲
中村滋延/聖なる旅立ち(交響曲第5番)
小坂直敏/《音の音》オーケストラのための
藤原嘉文/ピアノ協奏曲第2番

料金 自由席:4,000円/当日学生券:2,000円

TEL オケストラ・プロジェクト 03-5284-5569

2日(火)~3日(水) Closed・関係者のみ

BOX

オカムラグラントコンサート2014

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

4日(木) 18:00開演

BOX

東京音楽大学付属高等学校
ユニセフ・チャリティーコンサート

出演 アンドレ・アンリ、広瀬宣行、坂本和彦、三原明人(Cond)
藤田真央(Pf) /林 美智子(M.Sop)/東京音楽大学付属高等学校生徒・教員

曲目 リスト/ハンガリー狂詩曲 第2番
カールマン/「チャルダッシュの女王」より抜粋
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」 ほか

料金 【全席指定】1,000円

TEL 東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート係 03-3945-6214

5日(金) 19:00開演

BOX

一橋大学管弦楽団 第62回定期演奏会

出演 森口真司(Cond)/一橋大学管弦楽団

曲目 マーラー/交響曲第1番
ドビュッシー/海・管弦楽のための3つの交響的素描-ニールセン/ヘリオス序曲

料金 【前売】S:1,000円/A:500円
【当日】S:1,500円/A:1,000円/B:500円

TEL 広報担当 080-4870-2235

6日(土) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 高関 健(Cond)/国立音楽大学*
ラデク・パボラーク(Cond)/桐朋学園大学**

曲目 ブルックナー/交響曲第7番「ハース版」*
サン＝サーンス/ホルンと管弦楽のための演奏会用小品 作品94**
ブラームス/交響曲 第1番 作品68**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

7日(日) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュゼ・ザ・川崎シンフォニー・オール共同企画
第5回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2014

出演 田中良和(Cond)/東邦音楽大学*
川瀬賢太郎(Cond)/東京音楽大学**

曲目 プラームス/交響曲第4番 作品98*
R.シュトラウス/交響詩「英雄の生涯」 作品40**

料金 1回券:1,000円/通し券:3,000円(限定販売)

TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-01C-296

9日(火) 18:20開演

BOX

第53回 立教大学メサイア演奏会

出演 増田宏昭(Cond)/佐竹由美(Sop)/渡辺敦子(Alt)/小貫岩夫(Ten)/久保和範(Bar)/立教大学グリークラブ
立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊/
立教大学交響楽団/一般参加合唱者

曲目 ヘンデル/「メサイア」

料金 S:2,500円/A:2,000円/B:1,000円/
学生:500円/Aペア:3,000円/Bペア:1,500円

TEL 立教大学池袋キャンパスチャペル会館2階ロビー 03-3985-2683

11日(木) 19:00開演

BOX

佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団
ベートーヴェン「第九」

出演 佐渡 裕(Cond)/スザンネ・ベルンハルト(Sop)/マリオン・エクシュタイン(Alt)/西村 悟(Ten)/アンドレアス・パウアー(Bass)/東京オペラシンガーズ
晋友会合唱団/ケルン放送交響楽団

曲目 ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 S:20,000円/A:17,000円/B:13,000円/C:9,000円

TEL チケットスペース 03-3234-9999

12日(金) 13:30開演

無料

2014年冬季定期公演
童謡コーラス 年忘れ&歌い納め大合唱会

出演 高橋耕太(Cond)/海道弘昭/地域住民(参加者全員)/若手音楽家/東京みんなの管弦楽団 ほか

曲目 季節ごとの童謡「春の小川、こいのぼり、あとなば、冬景色、ほか」
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」

料金 【全席指定】無料

TEL 特定非常利活動法人 日本音楽生進学習振興協会 03-5956-6720

13日(土) 14:00開演

BOX

東京都交響楽団
「作曲家の肖像」シリーズvol.100

Gallery 1					
10	9月30日(火)～5日(日) <small>無 料</small> 第17回 公募インテリアの書展 TEL 墨のサロン 049-284-4311	12日(日)～13日(月・祝) <small>無 料</small> 池坊東京中央橋会支部 創立90周年記念花展 TEL 矢上 090-1608-4969	16日(木)～19日(日) <small>無 料</small> 2014年 ロジェ・ボナフェ新作展 ＜併催＞レオナルド・フジタとエコール・ド・パリ展 109道 TEL ギャラリー明 03-5397-6951	22日(水)～25日(土) <small>無 料</small> いけばな2014 古流松蔭会展 TEL 500円 TEL 古流松蔭会 03-3815-2845	26日(日)～29日(水) <small>無 料</small> 楽書会書展 第13回 東京展 TEL 楽書会 加藤 080-5672-1168
	10月31日(金)～3日(月・祝) <small>無 料</small> 第三回 金子大蔵書展・ 第二回 玉燕書展 TEL 玉燕書道会 03-3953-2035	6日(木)～8日(土) <small>無 料</small> 第2回 日本キルンアート協会 コンクール&作品展 TEL 関日本ヴォーグ社 03-5261-8265	13日(木)～16日(日) <small>無 料</small> 岡本洋子とキルトを愛する仲間たち ～感謝を込めてありがとク・パッチワーク作品展 TEL 長島 090-3517-5515	19日(水)～23日(日・祝) <small>無 料</small> Gallery 1・2同時開催 第27回 東京都高等学校 文化連盟書道展 TEL 矢口 090-8443-2213	24日(月・休)～27日(木) <small>無 料</small> 十人十色百個百詠栄美子戸田ロープと ニューゼファースキルト展 TEL ニューゼファース事務局 三沢 042-491-0797
12	11月29日(土)～2日(火) <small>無 料</small> 第38回 2014 いけばな公募展 TEL 加藤 090-4057-6071	3日(水)～7日(日) <small>無 料</small> 第3回 柳穂書道会展 TEL 和氏 03-3918-3059	10日(水)～13日(土) <small>無 料</small> 第33回 肢体不自由児・者の美術展 TEL 吉原 03-5995-4511		

Gallery 2

10

1日(水)～18日(土) 無 料

企画展 生誕80周年記念
横山光輝 ～昭和から平成へマンガの鉄人が駆け抜けた軌跡～
TEL 豊島区文化デザイン課 ミュージアム開設準備グループ 03-3980-3177

22日(水)～25日(土) 無 料

書蔵の會 臨書展
TEL 佐藤 080-4179-9615

26日(日)～29日(水) 無 料

第7回 アートクレイ工房
府中教室・神田教室研究科作品展
TEL アートクレイ工房
0120-937-112

30日(木)～11月3日(月・祝) 無 料

今岡紫雲英 現代水墨画
グループ墨展
TEL 今岡 0494-75-4525

11

11日(火)～16日(日) 無 料

ザパンナを訪ねて
TEL 伊室 03-3311-9715

19日(水)～23日(日・祝) 無 料

Gallery 1・2同時開催
第27回 東京都高等学校
文化連盟書道展
TEL 矢口 090-8443-2213

24日(月・休)～12月2日(火) 無 料

江島唯一書展
～王羲之・王鐸に導かれて～
TEL 江島 0949-24-1831

12

4日(木)～13日(土) 無 料

第15回 上野彦馬賞九州産業大学
フォトコンテスト受賞作品展
TEL 毎日新聞西部本社事業部
092-781-3636

14日(日)～16日(火) 無 料

第40回
日本ヘア・メイクデザイン画展
TEL 日本ヘアスタイル画協会
03-3496-7321

Atelier East					
10	9月30日(火)～5日(日) <small>無 料</small> 能面倉林会 能面展 TEL 倉林 080-5678-1736	7日(火)～13日(月・祝) <small>無 料</small> 写真集団「創造ネット」写真展 第9回「向かい風」 TEL 高橋 090-5815-1183	17日(金)～19日(日) <small>無 料</small> ざくら着物工房 第10回 「もっ帯ない」展 TEL 鈴木 090-3691-0055	21日(火)～25日(土) <small>無 料</small> 第11回 アートるるの会作品展 TEL 鈴木 048-478-7735	26日(日)～31日(金) <small>無 料</small> 12人会 TEL 上田 090-4720-9776
	3日(月・祝)～30日(日) <small>無 料</small> フェスティバル/トーキョー14 まなびのアトリエ TEL フェスティバル/トーキョー14実行委員会事務局 03-5961-5202 ※期間中、トーク・講座・上映会などを実施。内容・日程の詳細は お電話またはF/Tウェブサイトでご確認ください。				
12	6日(土)～14日(日) <small>無 料</small> Atelier East・West同時開催 第3回「つながる。陸前高田と立教大学」交流展 ～3.11東日本大震災を忘れないために～ TEL 立教大学教学連携課 03-3985-2204	15日(月)～22日(月) <small>無 料</small> 東京カルチャーヴィレッジ展覧会 TEL 東京カルチャーヴィレッジ 03-5391-3229			

Atelier West

10

9月29日(月)～5日(日) 無料
サロンDEボンドールの会 会員展
TEL 浜崎 03-5932-1518

8日(水)～13日(月・祝) 無料
グループ恵展 38回展
TEL 大野 080-2007-9041

14日(火)～19日(日) SAGASU 無料
2014 書 TEN 一探一
TEL 多田 042-565-1862

22日(水)～25日(土) 無料
第22回 希風会書作展
TEL 庭野 048-479-4440

26日(日)～29日(水) 無料
現代拓技画東京教室展示会
TEL 渡辺 042-473-3871

11

8日(土)～9日(日) 無料
花教室ゆめはな 合同作品展
TEL 伏見 090-1463-8498

12日(水)～16日(日) 無料
飛行機のある風景
TEL 柳根 080-2032-9414

18日(火)～22日(土) 無料
第22回 銅版画展
TEL 志村 03-3939-2417

23日(日・祝)～26日(水) 無料
日良中弥の雅陶展VI
TEL 平山 0480-53-5891

12

11月28日(金)～4日(木) 無料
アート無限/米谷和明・斎藤敏文 2人展
TEL 米谷 047-391-0136

6日(土)～14日(日) 無料
Atelier East-West同時開催
第3回「つながる。陸前高田と立教大学」交流展
～3.11東日本大震災を忘れないために～
TEL 立教大学教学連携課
03-3985-2204

19日(金)～23日(火・祝) 有料
紛争地域から生まれた演劇6
リーディング&レクチャー
TEL 有料。要事前申し込み
公益社団法人国際演劇協会
03-3478-2189

PICKUP

集まれ!池袋みんなの大道芸

9月～ 劇場前広場 ほか



主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）／豊島区 助成：平成26年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアティブ

企画展 生誕80周年記念 横山光輝 ～昭和から平成へマンガの鉄人が駆け抜けた軌跡～

10月1日(水)～18日(土) ギャラリー2(5F) 9:30～17:00(18日は16:00まで) ※最終入場は終了時間の30分前 ※6日(月)は休館



©光プロダクション

主催：豊島区 特別協力：光プロダクション 後援：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

アーツアカデミー 東京芸術劇場プロフェッショナル 人材養成研修 レクチャーシリーズ 「これからの劇場運営と社会デザイン」

10月2日(木)・9日(木)・16日(木)・17日(金)・23日(木) 19:00～21:00 ミーティングルーム7

アートで“未来”をつくる人材のための講座

講師：中村陽一
(立教大学21世紀社会デザイン研究所 所長)

料 金 | 1,000円(要事前申込み)
定 員 | 20名

お問合せ | 東京芸術劇場 事業調整係
03-5391-2116

お申込方法は劇場HPへ

東京芸術劇場では、将来の公共劇場を担う

人材の育成を目的として、2013年度より「アーツアカデミー 東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修」を実施しています。現在、制作者・舞台技術者6名が、プロを目指して当劇場で実務研修を行っています。その一環として、研修生だけでなく、他の劇場やフリーランスで活動する舞台芸術の制作者の皆様と一緒に学び合う場としてレクチャー等を実施して

います。

昨年好評だった「非営利組織のマネジメント」をバージョンアップし、全5回のシリーズとして開催します。公共劇場運営の基礎となる知識から、未来の劇場のあり方まで、グループワークを交えながら考えていきます。

主催：アーツカウンシル東京／東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団） 助成：平成26年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業



THE BEE欧州ツアー 2014を終えて

ロンドンでの稽古を経て、パリ国立シャイヨー劇場、ルクセンブルグ、ドイツとヨーロッパ3か国を巡った2014年の『THE BEE』ツアー。野田作品に参加した俳優たち、そして初めて英語で「井戸」役に挑戦した野田秀樹が、ツアー最終地のドイツで語り合った。



野田秀樹 × グリン・プリチャード & デヴィッド・チャールズ & ペトラ・マッシー

成熟したヨーロッパの観客の反応

編集部 まず初めに今回の欧州ツアー全体の印象について伺います。

ペトラ 素晴らしいツアーよ！

グリン とても有意義なツアーだよ。ドイツ人の観客は、公演中に声を出しては反応しないということがはっきりわかった。(笑)ドイツとルクセンブルグは反応が似ているように感じた。一方、パリでは、あらゆる面で様々な反応が入り交じっていた。観客による作品の受け止め方は、会場条件にも作用されていたかもね。

デヴィッド パリで面白かった点は、僕たち役者にとっては(会場が仮設であったことなど)他会場より困難

な条件であったにも関わらず、観客がとても深く作品を理解してくれた点だね。作品を本当の意味で理解し、そして満足してくれたと感じた。

野田 パリでは冒頭シーンの演出を変えた。(仮設会場の立地を生かし)開場時にエッフェル塔や外の景観が見えるように意図的にカーテンを開けておき、その後突然カーテンを閉めて劇をはじめという演出を取り入れてみた。日常の時間が突然変化したので、パリの観客も驚き、そしてすぐに物語に入り込ん

でいった。それこそが演劇のマジックなのかなと思う。

デヴィッド 確かに。観客からすると意外性のある“はじまり”だったね。その演出効果で、劇が良い意味で強い衝撃となっていった。

野田 他にもいくつかの要因があった。たとえば、舞台と客席が同じ高さに設定されていて、緊密な空間だったしね。ロンドンのソーホー劇場同様、今回のパリ公演も客席の勾配が急で、そのため観客は舞台床面全体を見おろすことができた。この作品にはその方がよりふさわしいのかも知れない。

デヴィッド 紙でできたセットの全体像が見えるから？

野田 うん。舞台美術として、紙がたくさん使われていることあって、観客から(紙の)奥の壁しか見えないより、床全体も見えた方がより効果的だとは思う。

グリン & デヴィッド 確かに。

野田 今回、3つの都市で上演し、そこでの観客の様々な反応に出会い、あらためて、ヨーロッパの観客は総じてとても成熟していると強く感じた。日本では、観客同士がお互いの反応を気にするというのが、見合う傾向があるような気がするけど、こちらでは、各々が確たる個人々人として反応してくる感じた。

初参加した俳優たち、そしてリハーサルの過程

編集部 ペトラとデヴィッドは今回が作品への初参加でしたが、いかがでしたか？

ペトラ そう、私たちは『THE BEE』の新人です。

グリン 新しいハチたち。

デヴィッド 巡業中の新入りのハチです。(笑)そうですね・・・正直に言うと、自分が以前演じたことのないような役を演じるのはとても新鮮でした。いつもとは違う演技の仕方を試せる雰囲気、制約があるとは感じなかった。あえて例えるなら、ジャズでもよくあるコード進行のような感じで、いったんそれを覚えたら、そのコード進行から外れてみたり、また元に戻ってみたり、そんな自由がありました。

ペトラ 私の場合は、特に台詞覚えが遅いので、稽古期間が比較的短かったことや、すでに何度も上演された作品をやるということも重なって、台本を読み込むという事前準備作業が大変だったわ。思うに、稽古が始まる前に台本を覚えるのは必ずしも良いこととは限らない。もちろん、事前に台詞を覚えることは、たつき台にはなるけれど、動きながら台詞を覚えることは分けて考えなくてはならないから。でも稽古のプロセス自体はとても満足のいくものだった。確か一週目にはもう通し

稽古をしたのよね？

デヴィッド 確かに・・・しかも急に！(笑)

グリン 成り行きでそうなったのだった？

ペトラ そうよ！デヴィッドが急に立ち稽古を始めたのよ！

グリン よくありがちな？(笑)

デヴィッド いつの間に止まらなくなったんだ。(笑)

ペトラ でも、実はそれが快感だったの！(笑)始める前は、こんな短い稽古期間で間に合うのかしら、ととても心配していたから。少なくとも5、6回は通し稽古をしたわよね？私たち。

野田 たまたま通してしまった分も含めてね。(笑)

ペトラ そういえば、野田さんは、時に大胆に台詞を変えることがあるわよね？

野田 うん。それはそれで良いのではないかな。書いた脚本や台詞を変えることを許さない劇

作家もたくさんいるけど、僕はたまに変えたりもする。シェイクスピアだったら、台詞を大胆に変えることはむずかしいのだけど・・・。(笑)

グリン 確かに・・・でも現代劇の劇作家たちはもっと柔軟であるべきだと？

野田 はい。

グリン 大賛成。作家はもっと柔軟であるべきだと思う。

ペトラ 書かれた言葉はもちろん尊重されなければならぬ。ただ、その言葉、つまりは台詞に俳優が息吹を与え“生きたものにする”とい

う作業がある。それを阻止して息吹を与えなかったら、肝心の中身が死んでしまうと思う。

野田 『THE BEE』は即興劇ではない。ただ、上演している時の感覚としては、毎日のように何かを即興的にやっている感覚がある。

デヴィッド まるで作品が生きているみたいな感覚だね。その感覚は、僕たちひとりひとりが舞台に立っている時に、やり方を固定していない点とも共通していると思う。自由に演じなくてはならない部分が常にあるのだと思う。

野田作品の特徴とは？

デヴィッド 野田さんの作品は、基本的に作品全体がユーモアのセンスで支えられている。単なる深刻さではなく、細部にわたって人間らしさがこめられていて、実在を体感することができる。それこそが野田作品の特徴であり、だから野田さんの作品に出演するのが大好きなんだ。自分自身もそういった感覚で人生を生きたいから。

グリン 同感。たとえば『THE BEE』のようなシリアスな内容であったとしても、観客は必ずしもユーモアの感覚を遮断してしまうようなネガティブな気持ちで観に来るわけではない。

ペトラ でも同時に観客は人の心の闇の部分に導かれ、そうした心の動きによって芝居の迫力やシリアスさがよりいっそう増していくこともある・・・私が最も好きなダーク・コメディの構造。

グリン ブラック・ユーモアがある。

ペトラ 子供の頃からあった、飽きのこない、本来なら笑ってはいけないことに対して笑ってしまうといった類いのユーモアだと思う。野田さんはそうしたことを土台に、魔法の粉を使って表現している。いつか、野田さんとぜひ一緒に道化芝居をやりたいわ。昨日、野田さんが閉まったドアに突っ込んで行くのを見てしまったので、尚更。(笑)



GLYN PRITCHARD



DAVID CHARLES



PETRA MASSEY



HIDEKI NODA

構成・文：編集部
Photo: Marc Wollmann 翻訳：角田美千代

今回のアイタイヒト

GLYN PRITCHARD

グリン・プリチャード
俳優。

DAVID CHARLES

デヴィッド・チャールズ
俳優。

PETRA MASSEY

ペトラ・マッシー
俳優。

野田秀樹

劇作家、演出家、役者。
2009年より東京芸術劇場芸術監督。

NODA・MAP第19回公演「エッグ」 詳細は劇場HP(www.geigeki.jp)へ

東京公演：2015年2月3日(火)～2月22日(日) ※2月9日、2月16日は休演 会場：プレイハウス
作・演出：野田秀樹 音楽：椎名林檎
出演：妻夫木聡 深津絵里 仲村トオル 秋山菜津子 大倉孝二 藤井隆 野田秀樹 橋爪功
※パリ国立シャイヨー劇場正式招待公演 3月3日(火)～3月8日

チケット一般発売12月13日(土)

【東京公演チケット取扱い】
東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)

東京芸術劇場コンサートオペラ vol.2

「G.ヴェルディ 歌劇『ドン・カルロス』」

DON CARLOS

Giuseppe Verdi 9 Version Paris en 5 actes

パリ初演版・フランス語全5幕〔日本初演〕演奏合形式

2014年9月6日(土) コンサートホール

指揮: 佐藤正浩

出演: フィリップ2世: C.コロンバーラ/ドン・カルロス: 佐野成宏/ロドリグ: 堀内康雄/
宗教裁判長: 妻屋秀和/エリザベート: 浜田理恵/エボリ公女: 小山由美/
修道士: ジョン・ハオ/ティボー: 鷺尾麻衣/天の声: 佐藤美枝子/
レルマ伯爵: G.ゴートエ

管弦楽: ザ・オペラ・バンド(在京プロオケメンバーで結成)

コーラス: 武蔵野音楽大学(合唱指揮: 横山修司)

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 助成: 平成26年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業



撮影: Hikaru★

ステージと客席を共に支配した「集中力」

この日、舞台と客席を共に支配する空気があった。それは「本物の集中力」である。休憩を含めて四時間もかかり、衣裳も装置も無しでの演奏会形式上演であったのに、場内の緊張感は途切れず、演奏者はヴェルディの音楽に没頭、聴衆もオペラの境地に浸り切っていた。

今回の公演は、現在一般的なイタリア語訳詞&改訂稿の《ドン・カルロ》ではなくて、オリジナルのフランス語による《ドン・カルロス》パリ初演版日本初披露という斬新な企画である。第2幕の女声合唱のそよ風のような爽やかさなど訳詞では味わえぬ境地であり、第4幕の哀歌を思わせるアンサンブルも現行版では聴けない一曲。客席が初めて聴くページも多かったに違いない。それでも終演後は喝采の嵐になり、舞台上では全員が満面の笑みを浮かべていた。それにしても、こんなに客席のノイズが少なかった舞台ってあったらどうか? オペラに長年親しむ筆者には、そのこともまた、演奏の充実ぶりを物語る証になった。

本作では、実在の王子とは違う「理想のカルロス像」が展開する。元の婚約者で今は義母の王妃への思いを封印し、斃れた友との約束を果たすため、新教徒を解放すべく旅立とうとする彼の姿を通じて、演じる側も聴く側も、当時の社会的な重圧を目の当たりにするのである。だから、

エリザベート(浜田理恵)が結婚を応諾する「Oui はい」の一言は猛烈な悲愴感を帯び、エボリ(小山由美)が驕慢な自分を恥じて叫ぶ一節も凄絶に響き、宗教裁判長(妻屋秀和)が頑迷な態度を超低音「五線譜下のE」に象徴させると、国王(カルロ・コロンバーラ)が轟音の怒声で「坊主よ、黙れ!」と一喝。剣を振り上げたカルロス王子をロドリグ(堀内康雄)が一世一代の大音声で諷めると、当の王子(佐野成宏)は驚き、悄然として「君か?」と呟く。こうした一瞬の真実味が次々と積み重なったからこそ、聴衆の心もドラマの世界と直結し、共鳴したのだろう。

ここで指揮の佐藤正浩に敬意を表しておこう。海外で本作に携った経験も活かして、彼は並外れた熱意のもとオーケストラ(ザ・オペラ・バンド)と歌手勢を牽引。長身から繰り出す雄弁な棒捌きで緊迫感に富む響きをもたらした。そして、「縁の下力持ち」の武蔵野音楽大学合唱団(合唱指揮: 横山修司)にも拍手を。みな若い世代ながら歌の精度が著しく、入退場のスムーズな流れから起立の一瞬まで、限られた動きの一つひとつでドラマの力を倍増させていた。

文: 岸 純信(オペラ研究家)



古楽ラボ vol.2 聴いて、学んで、演奏して!

~現代の楽器を使って古楽にチャレンジ!~

- 講師: クラシカル・プレイヤーズ東京 有田正広(指揮・監修)、小野萬里(ヴァイオリン)、前田りり子(フルート) ほかに...
- 期間: 2015年1/11(日)、18(日)、2/1(日)、7(土)、8(日)
- 応募方法等詳細は東京芸術劇場ウェブサイトをご覧ください。www.geigeki.jp
- お問合せ: 事業第一係 03-5391-2114



昨年度初開催し、好評を得た「古楽ラボ」第2弾!現代の楽器を用いて、作曲した当時の演奏にチャレンジ!

古楽ラボでは、クラシカル・プレイヤーズ東京のメンバーが指導を行い、楽曲を実際に演奏することで体験的に古楽をひも解きます。今年の課題曲は、ハイドンの交響曲第83番「めんどり」。全5回の連続講座の最後

には、発表ミニコンサートも開催! 普段はなかなか演奏する機会のないこの時代の音楽を、みんなで聴いて、学んで、演奏してみませんか?



アートディレクション:吉田ユニ

COVER PHOTO

東京芸術劇場×明洞芸術劇場 国際共同制作

「半神」

原作・脚本:萩尾望都 脚本・演出:野田秀樹

出演:チュ・イニョン チョン・ソンミン ほか

ソウル公演:9月12日(金)~10月5日(日)(休演日あり)
明洞芸術劇場

東京公演:10月24日(金)~10月31日(金)(27日は休演)
東京芸術劇場 プレイハウス

東京芸術劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre



Concert Hall



Playhouse

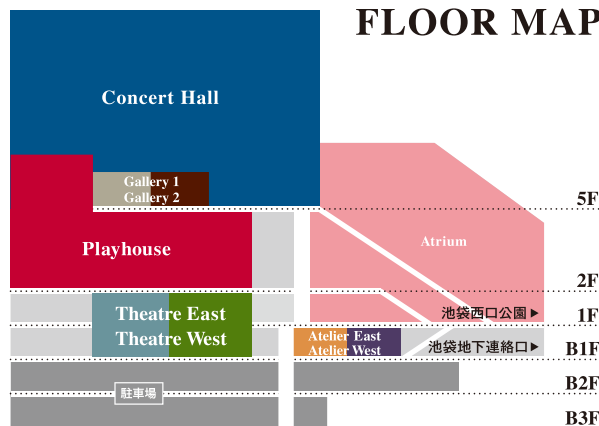


Theatre East



Theatre West

FLOOR MAP



1F 東京芸術劇場ボックスオフィス

(チケット・総合案内カウンター)
| 予約 | **0570-010-296**
| お問い合わせ | (休館日を除く10:00~19:00)

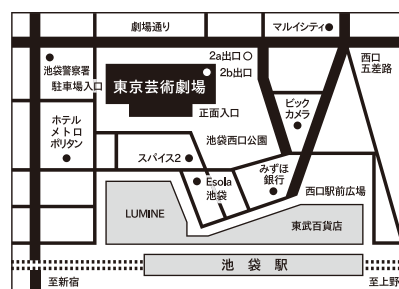
5F 芸劇キッズルーム ミューズ

(託児サービス)
東京芸術劇場でご鑑賞のお客様に開演1時間前~
終演後30分までお子様をお預かり致します。

| 利用料金 | 生後4ヶ月~1歳児:2,160円/
2歳~6歳児:1,080円
| お問い合わせ | **03-3981-7003**

B2F・B3F 東京芸術劇場駐車場

| 利用料金 | 300円/30分
| 営業時間 | 7:00~24:00
| お問い合わせ | **03-6914-0019**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

| 開館時間 | 9:00~22:00 (休館日を除く)

| お問い合わせ | **03-5391-2111**

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間運営事業に賛同し、ご支援くださっている皆さまです。

アサヒグループホールディングス株式会社

株式会社 資生堂

明光義塾

凸版印刷三幸会

レンゴー株式会社

東京地下鉄株式会社

株式会社 JTBコーポレートセールス

立教大学

丸茂電機株式会社

トヨタ自動車株式会社

西池袋熱供給株式会社

住友生命保険相互会社

三精輸送機株式会社

株式会社 松田平田設計

ホテルメトロポリタン

早稲田塾

株式会社フジテレビジョン

株式会社WOWOW

東京臨海熱供給株式会社

株式会社 東京ビッグサイト

ソニー銀行株式会社

キヤノン株式会社

ヤマハサウンドシステム株式会社

株式会社 TBSテレビ

株式会社 松村電機製作所

渡邊建設株式会社

香山壽夫建築研究所

HOTEL URBAN (ホテルアーバン)

国際興業株式会社